

大学番号：私041

注3

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

尚美学園大学 芸術情報学部 音楽応用学科
尚美学園大学 芸術情報学部 舞台表現学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人尚美学園
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 法人本部総務部総務課

職名・氏名 課長 エトウ タクヤ
衛藤 卓也

電話番号 049-246-7374

F A X 049-246-9169

e-mail junbishitsu@s.shobi-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

芸術情報学部

<音楽応用学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. 既設大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	15
6. 留意事項等に対する履行状況等	33
7. その他全般的事項	34

<舞台表現学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	36
2. 授業科目の概要	40
3. 施設・設備の整備状況、経費	48
4. 既設大学等の状況	49
5. 教員組織の状況	50
6. 留意事項等に対する履行状況等	67
7. その他全般的事項	68

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人尚美学園

(2) 大学名

尚美学園大学

(3) 大学の位置

〒350-1110
埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(マツダ ヨシユキ) 松田 義幸 (平成21年4月)	(クボ キミト) 久保 公人 (平成28年4月)	松田理事長辞任のため、久保学長が理事長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学長	(タナベ トシノリ) 田邊 敏憲 (平成26年4月)	(マツダ ヨシユキ) (クボ キミト) 松田 義幸 久保 公人 (平成27年5月) (平成28年4月)	田邊学長辞任のため、松田理事長が学長代行に就任。 平成27年5月8日変更 (28) 松田学長代行辞任のため、久保副学長が学長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学部長	(ミナガワ ヒロシ) 皆川 弘至 (平成18年4月)	(オンダ ノリカズ) 恩田 憲一 (平成28年4月)	皆川学部長退任のため、恩田教授が学部長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学科長	(ニシ カズヒコ) 西 和彦 (平成27年4月)	(フルヤマ シュンイチ) 古山 俊一 (平成28年4月)	西学科長辞任のため、古山教授が学科長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
芸術情報学部 音楽応用学科 学士(芸術情報)	音楽関係	4年	70人	10人	300人	変更前編入学定員0人、収容定員280人、平成29年4月変更(29)

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	70人 (-) [-]	人 () []	70人 (-) [-]	人 () []	70人 (10) [-]	人 () []	1.06倍	
志願者数	() []	() []	108 (-) [4]	- (-) [-]	80 (-) [5]	- (-) [-]	79 (0) [5]	- (-) [-]		
受験者数	() []	() []	105 (-) [4]	- (-) [-]	79 (-) [5]	- (-) [-]	78 (0) [5]	- (-) [-]		
合格者数	() []	() []	105 (-) [4]	- (-) [-]	79 (-) [5]	- (-) [-]	78 (0) [5]	- (-) [-]		
B 入学者数	() []	() []	88 (-) [4]	- (-) [-]	71 (-) [5]	- (-) [-]	66 (0) [5]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A			1.25		1.01		0.94			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [—] (—)	— [—] (—)	88 [4] (0)	— [—] (—)	71 [5] (0)	— [—] (—)	66 [5] (0)	— [—] (—)	
2年次	/		— [—] (—)	— [—] (—)	83 [4] (0)	— [—] (—)	72 [5] (3)	— [—] (—)	
3年次	/		/		— [—] (—)	— [—] (—)	73 [4] (0)	— [—] (—)	
4年次	/		/		/		— [—] (—)	— [—] (—)	
計	[] ()	[] ()	88 [4] (—)	[] ()	154 [9] (—)	[] ()	211 [14] (3)	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		%
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成27年度 入学者	88 人	12 人	平成27年度	5 人	0 人	就学意欲の低下2人、他の教育機関への入学・転学2人、学生個人の心身に関する事情1人	13.63 %
			平成28年度	7 人	1 人	就学意欲の低下1人、他の教育機関への入学・転学2人、就職1人、学生個人の心身に関する事情1人、除籍1人、その他(経済的理由)1人	
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	71 人	2 人	平成28年度	2 人	0 人	就学意欲の低下1人、学生個人の心身に関する事情1人	2.81 %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	66 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	225 人	14 人					6.22 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<芸術情報学部 音楽応用学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教 学 人 間 基 礎 カ の 目 力	自己表現とコミュニケーション	1前・後		2								兼1
	キャリアと自己形成	1前・後		2								兼1
	古典的名作の世界	未開講 1前・後		2								0 兼+
	知の冒険	1前・後		2								兼1
	基礎就業力養成ゼミナールA	未開講 1前		1								0 兼2
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前		1								兼2
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後		1								兼2
	コーラスA	1前		1								兼1
	コーラスB	1後		1								兼1
	生涯スポーツ論	1後		2								兼1
	スポーツ表現A (バスケットボール)	1前		1								兼1
	スポーツ表現B (バドミントン)	1後		1								兼1
	スポーツ表現C (サッカー)	1前・後		1								2 1 兼2
	スポーツ表現D (テニス)	1後		1								0 兼+
	スポーツ表現E (卓球)	1後		1								0 兼+
	スポーツ表現F (ソフトボール)	1前		1								兼1
	情報リテラシー I	1前	2									10 兼7
	情報リテラシー II	1後	2									8 兼7
	Webデザイン基礎	1後	2									兼2
データ分析法 I	1前	2									兼1	
データ分析法 II	1後・2後	2									兼1	
ビジネスプログラミング I	2前	4									兼1	
ビジネスプログラミング II	2後	4									兼1	
データ構造論	1後	2									兼1	
情報システム概論	1前・後	2									兼1	
確率と統計基礎	1前・後	2									2 兼+	
情報学概論	1前・後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教	人間と文化	哲学	1前・後	2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		法と社会	1前	2							兼2	平成28年3月担当教員1名辞任 (28)
		社会と人間	1前	2							兼1	
		人間の心理	1前・後	2							兼2	
		文化人類学	1前・後	2							兼1	
		暮らしと文化	1後	2							兼1	
		音楽と社会	1前・後	2							兼1	
		スポーツと社会	1後	2							兼2	
		クラシック音楽	1前・後	2							兼1	
養	人間と文化	文学	1前・後	2						兼1		
		文学 (日本文学)	1前・後	2						兼1		
		美術	1前・後	2						兼2		
		演劇と舞台芸術	1前・後	2						兼1		
		歴史	前後	2						兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)	
		人間と文化特演 (日本文学)	1前・後	2						兼1		
人間と文化特演 (クラシック音楽)	前後	2						兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)			
科	現代の諸相	情報化と社会	1後	2						兼1 0 兼+	平成27年10月より学内教員が担当 (28) 平成27年3月担当教員辞任。平成27年10月採用で公募予定。(27)	
		ジャーナリズム	1前	2						兼1		
		著作権	1前・後	2						兼1		
		コミュニケーションの心理	1前・後 未開講 1前・後	2						兼1 0 兼+	平成27年10月より学内教員が担当。授業運営上の都合により配当年次変更 (28) 平成27年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成27年10月採用で公募予定。(27)	
		エンタテインメント企画制作	1前・後	2						兼1		
		ポピュラー音楽	1前・後	2			1			兼1	担当教員見直し (28)	
		日本国憲法	1前・後	2						兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)	
		アート・マネジメント	1前・後	2						兼2		
		異文化コミュニケーション	1前・後	2						兼1		
		現代社会と経済	1前・後	2						兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)	
		現代社会と政治	1前	2						兼1		
		地球と環境	1前・後	2						兼1		
		現代の企業経営	1後	2						兼1		
		現代の国際社会	未開講 1前	2						0 兼+	平成29年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成30年4月採用で公募予定。(29)	
		都市と建築	1前・後	2						兼1		
		スポーツ国際支援	1前	2						兼1		
		現代の諸相特演 (エンタテインメント企画制作)	1前・後	2						兼1		
		現代の諸相特演 (ジャーナリズム)	1後	2						兼1		
		現代の諸相特演 (アート・マネジメント)	1後	2						兼1		
		現代の諸相特演 (都市と建築)	前後	2						兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)	
現代の諸相特演 (著作権)	前後	2						兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)			
現代の諸相特演 (地球と環境)	1後	2						兼1				
現代の諸相特演 (現代社会と政治)	1後	2						兼1				
目	現代の諸相特演 (現代社会と経済)	未開講 1後	2						0 兼+	平成28年10月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成29年10月採用で公募予定。(29) 平成28年3月担当教員辞任のため平成28年10月採用で公募予定。(28)		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
教 養 科 目	知と美の饗宴	西洋文化と諸芸術	2後		2							兼2	
		テーマパーク論Ⅰ	2前		2							兼1	
		テーマパーク論Ⅱ	2後		2							兼1	
		都市と芸術	2前		2							兼1	
		都市と芸術特演	後 2前		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		ビューティ文化	2前・後		2							兼1	
芸 術 部 情 報 学 部 専 門 科 目	学 部 共 通 科 目	コンピュータ概説	1前		2							兼1	
		芸術職業論	1後	2			1					兼1	
		音楽基礎論	1前・後		2							2 兼4	担当教員追加 (28)
		音響基礎論	1前		2							兼1	
		映像基礎論	1後		2							兼1	
		デザインの基礎	1前・後		2							兼1	
		MIDI演習	1前・後		1							兼1	
		西洋音楽史Ⅰ	1前・後		2							兼2	
		西洋音楽史Ⅱ	1前・後		2							兼2	
		ポピュラー音楽史	1前・後		2					0 +		兼1 0	担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28)
		日本音楽史	1前・後		2							兼1	
		日本芸能史	1前・後		2							兼1	
		諸民族の音楽	1前・後		2							兼1	
		音楽美学	1前・後		2							兼1	
		空間芸術論	1前		2							兼1	
		美学	1前・後		2							1 兼2	授業運営上の都合により配当年次変更、担当教員見直し (28)
		人間と色彩	1前		2							兼1	
		映画論	1前・後		2							兼1	
		録音表現概論	1前・後		2			1		1		0 兼4	担当教員見直し (29) 担当教員追加 (28)
		情報通信	1後		2							兼1	
		著作権法	1前・後		2			1					授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		情報法制	1前・後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		音楽企画概論	1前・後		2			1					
		舞台芸術運営論	1前・後		2							兼1	
		音楽療法概論	1前・後		2							兼1	
		音楽療法演習	1前・後		1							兼1	
		デジタル印刷表現	1前・後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
簿記論	1前		2							兼1			
マーケティングリサーチ	1後		2							兼1			
マルチメディア制作	1前		1							兼1			
ビジュアル表現基礎Ⅰ	1前・後		2							2 兼4	授業運営上の都合により配当年次変更、担当教員追加 (28)		
ビジュアル表現基礎Ⅱ	1後		2							兼1			
認知心理学A	1前		2							兼1			
認知心理学B	1後		2							兼1			
感性音響学	2前・後		2							兼1			

科目 区分	授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
芸 音 基 礎 楽 科 目 情 応	音響リテラシー	1前	2						1			0 + 兼2 担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28)	
		映像リテラシー	1後	2			0 +		1			0 + 兼2 担当教員見直し (29) 平成27年10月担当教員見直し (28) 担当教員見直し (27)	
		著作権概論	1後	2			1						
	アナログ音源論	2前	2					1					
		デジタル音源論	2後	2					1				
		知的財産権入門	2前	2			0 +						兼1 担当教員見直し (28)
	音楽著作権	2前	2										兼1
		コマーシャル研究	2後	2				1					兼1
	起業論	3前	2			0 +		1					担当教員見直し (29) 平成28年3月担当教員辞任のため公募 予定。(28)
	報 用 音 楽 学 部 科 目 専 門 科 目	専攻実技 I	1前	2			2 0 +	0 + +		1			6 5 兼6 平成28年度9月昇格、及び担当教員見 直し (29) 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (27)
専攻実技 II			1後	2			2 0 +	0 + +		1			6 5 兼6 平成28年度9月昇格、及び担当教員見 直し (29) 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (27)
専攻実技 III			2前	2			2 +	0 +		1			5 兼6 平成28年度9月昇格、及び担当教員見 直し (29) 担当教員見直し (28)
専攻実技 IV		2後	2			2 +	0 +		1			5 兼6 平成28年度9月昇格、及び担当教員見 直し (29) 担当教員見直し (28)	
専攻実技 V		3前	2			2 +	0 +		1			4 兼6 平成28年度9月昇格、及び担当教員見 直し (29)	
専攻実技 VI		3後	2			2 +	0 +		1			4 兼6 平成28年度9月昇格、及び担当教員見 直し (29)	
ミュージック・セオリー		1前	2				0 +					2 兼1 担当教員見直し (28) 担当教員追加 (27)	
メイヤー・トレーニング I		1前	1						1			2 + 兼2 担当教員追加 (28) 担当教員見直し (27)	
イヤー・トレーニング II		1後	1						1			2 + 兼2 平成27年10月担当教員見直し (28) 担当教員見直し (27)	
イヤー・トレーニング III		2前	1						0 +			3 + 兼1 担当教員見直し (29) 担当教員追加 (28)	
イヤー・トレーニング IV	2後	1						0 +			3 + 兼1 担当教員見直し (29) 担当教員追加 (28)		
ハーモニック・セオリー	1後	1					0 +					2 + 兼3 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (27)	
	2前	1			1		0 +					2 + 兼3 平成28年度9月昇格、及び担当教員見 直し (29) 担当教員見直し (28)	
	2後	1					0 +					2 + 兼2 担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28)	
	3前	1			1		0 +					1 兼2 平成28年度9月昇格、及び担当教員見 直し (29)	
	3後	1			1		0 +					平成28年度9月昇格 (29)	
	4前	1			1		0 +					平成28年度9月昇格 (29)	
電子楽器概論	2前	2				1							
メディア作品分析 I	2前	2					0 +					兼1 担当教員見直し (28)	
メディア作品分析 II	2後	2					0 +		1			0 兼1 担当教員見直し (28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
芸術情報学部	音楽メディア	DAW活用研究Ⅰ	3前	2							兼1		
		DAW活用研究Ⅱ	3後	2							兼1		
		録音制作演習Ⅰ	3前	2					1		0 兼1	担当教員見直し (29)	
		録音制作演習Ⅱ	3後	2					1		0 兼1	担当教員見直し (29)	
	音楽	音楽ビジネス	音楽ビジネスA	1前	2		1	0 +					担当教員見直し (29)
			音楽ビジネスB	1後	2		0 +	1					担当教員見直し (29)
		音楽	音楽ビジネスC	2前	2		1						
			音楽ビジネスD	2後	2			0 +	1				担当教員見直し (29)
		音楽	音楽ビジネスE	3前	2		2	1					
			音楽ビジネスF	3後	2		2						
		音楽	サブカルチャー研究Ⅰ	1前	2			1					
			サブカルチャー研究Ⅱ	1後	2		1						
		音楽	出版編集ソフト演習	1後	2								兼1
			ソーシャルメディアと音楽	2前	2								兼1
		音楽	マネジメント心理学	2前	2								兼1
			ビジネス著作権	2後	2								兼1
	音楽	ライブ&エンタテインメントの著作権	2後	2								兼1	
		コンサートビジネス演習	2後	2								兼1	
	音楽	ライブハウス文化論	2後	2								兼1	
		出版編集研究	2前	2			0 +					兼1 担当教員見直し (28)	
専門科目	物理音響学	物理音響学Ⅰ	1前	2			1						
		物理音響学Ⅱ	1後	2			1						
	音楽	音楽構造論Ⅰ	1前 未開講 1前	2			0 +					兼1 0 兼1 平成28年3月担当教員辞任による教員変更。通常開講 (28) 就任遅延による担当教員変更、及び履修希望者なしのため未開講 (27)	
		音楽構造論Ⅱ	1後 未開講 1後	2			0 +					兼1 0 兼1 平成27年10月就任辞退による担当教員変更、及び履修希望者なしのため未開講。平成28年3月担当教員辞任による教員変更 (28)	
	音楽	コンピュータ音楽Ⅰ	1前	2		1						0 兼2 担当教員見直し (27)	
		コンピュータ音楽Ⅱ	1後	2		1						0 兼2 担当教員見直し (27)	
	音楽	コンピュータ音楽Ⅲ	2前	2			0 +					1 兼2 担当教員見直し (28)	
		コンピュータ音楽Ⅳ	2後	2			0 +					1 兼2 担当教員見直し (28)	
	映像	映像論	2前	2								兼1	
		映像音響論	2後	2			1					0 兼1 担当教員就任辞退による教員変更 (28)	
経営	会計&経営モデル演習	3後	2			0 +	1				0 兼1 担当教員見直し (29) 平成28年3月担当教員辞任のため公募予定。 (28)		
	キャリア	インターンシップⅠ	2・3前	2		3 2	1 2					平成28年度9月昇格 (29)	
キャリア	インターンシップⅡ	2・3後	2			3 2	1 2					平成28年度9月昇格 (29)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
芸術情報学部 音楽応用学 部専門科目	基礎演習Ⅰ	1前	1				2 1 2	0 4				0 兼2	平成28年度9月昇格(29) 担当教員見直し(27)
	基礎演習Ⅱ	1後	1				3 2	1				0 兼2	担当教員見直し(29) 担当教員見直し(28)
	基礎演習Ⅲ	2前	1				1 0 2	1				0 兼2	担当教員見直し(29) 担当教員見直し(28)
	基礎演習Ⅳ	2後	1				1	1	1			1 2 兼3	担当教員見直し(29) 担当教員見直し(28)
	総合演習Ⅰ	3前	2				4 3 4	2 3	2 4			0 兼1	平成28年度9月昇格、及び担当教員見直し(29) 平成28年3月担当教員辞任のため公募予定。(28)
	総合演習Ⅱ	3後	2				4 3 4	2 3	2 4			0 兼1	平成28年度9月昇格、及び担当教員見直し(29) 平成28年3月担当教員辞任のため公募予定。(28)
	卒業研究	4通	4				4 3 4	2 3	2 4				平成28年度9月昇格、及び担当教員見直し(29) 平成28年3月担当教員辞任のため公募予定。(28)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
20	203	0	223	20	203	0	223	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	古典的名作の世界	2	1前・後	一般	選択	平成28年10月及び平成29年4月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成29年10月採用で公募予定。(29)
2	基礎就業力養成ゼミナールA	1	1前	一般	選択	平成29年4月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成30年4月採用で公募予定(29)
3	現代の国際社会	2	1前	一般	選択	平成29年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成30年4月採用で公募予定。(29)
4	現代の諸相特演(現代社会と経済)	2	1後	一般	選択	平成28年10月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成29年10月採用で公募予定(29)

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成29年度未開講科目については、採用が決まらず未開講としたが、学生への影響が最小限となるよう、開講に向け手配を進めている。
 学生に対しては、時間割に掲載しないことで周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{4}{223} = \boxed{1.79}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	82,118.62 m ²	0 m ²	0 m ²	82,118.62 m ²				
	運動場用地	27,290.96 m ²	0 m ²	0 m ²	27,290.96 m ²				
	小 計	109,409.58 m ²	0 m ²	0 m ²	109,409.58 m ²				
	そ の 他	9,389.42 m ²	0 m ²	0 m ²	9,389.42 m ²				
	合 計	118,799.00 m ²	0 m ²	0 m ²	118,799.00 m ²				
(2) 校舎	専 用	35,277.77 m ² 35,282.88 m²	0 m ²	0 m ²	35,277.77 m ² 35,282.88 m²	新校舎完成に伴う誤差調整のため(27)			
	35,277.77 m ² (35,282.88 m²)	(0 m ²)	(0 m ²)	35,277.77 m ² (35,282.88 m²)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 講義室1室を演習室に改修し、新たに演習室3室を増設したため(27)			
	39 室 40 室	34 室 30 室	136 室	5 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	芸術情報学部 音楽応用学科			8 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機械・器具	標 本			
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕				電子ジャーナル		
	冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点	学科単位での特定不能なため、大学全体の数 登録及び除籍による増減(29) 登録及び除籍による増減(28) 4/1開設時予定数と5/1現在の数値の差(27)		
	芸術情報学部 音楽応用学科	968 [117]	1,025 [410]	34,761 (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	0 (0)	0 (0)			
計	968 [117]	1,025 [410]	34,761 (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	0 (0)	0 (0)				
175,961 [32,687] (162,699 [32,042]) (161,990 [32,031]) (159,505 [31,767]) (156,599 [31,487])	968 [117] (897 [145]) (928 [143]) (956 [141]) (956 [113])	1,025 [410] (628 [1]) (1,018 [403])	34,761 (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	0 (0)	0 (0)				
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	2,736.78 m ²		302	186,308					
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体			
	3,485.98 m ²		武道場 トレーニングルーム						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出学科全体
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	1,000千円	1,000千円	1,000千円	
	共同研究費等	5,000千円	3,000千円	設備購入費	35,000千円	10,000千円	5,000千円	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入、寄付金収入、資産運用収入、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	尚美学園大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
芸術情報学部									
情報表現学科	4	160	3年次10	700	学士 (芸術情報)	1.17	平成12年度	埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1	
音楽表現学科	4	100	3年次20	520	学士 (芸術情報)	0.79	平成12年度	同上	
音楽応用学科	4	70	3年次10	140	学士 (芸術情報)	1.06	平成27年度	同上	
舞台表現学科	4	70	3年次10	140	学士 (芸術情報)	1.24	平成27年度	同上	
総合政策学部									
総合政策学科	4	100	-	560	学士 (総合政策)	0.73	平成12年度	同上	
ライフマネジメント学科	4	160	-	680	学士 (総合政策)	1.01	平成19年度	同上	
大学の名称	尚美学園大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
芸術情報研究科									
情報表現専攻	2	10	-	20	修士 (情報表現)	0.65	平成18年度	埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1	
音楽表現専攻	2	10	-	20	修士 (音楽表現)	0.90	平成18年度	同上	
総合政策研究科									
政策行政専攻	2	10	-	20	修士 (総合政策)	1.25	平成16年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<共通>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	恩田 憲一	平成27年4月	コンピュータ概説	兼任	教授	恩田 憲一	平成27年4月	コンピュータ概説	
兼任	教授	林 伸二	平成27年4月	音響基礎論	兼任 兼任	講師 教授	林 伸二	平成27年4月	音響基礎論	定年に伴い職名変更 (29)
兼任	教授	田村 和紀夫	平成27年4月	知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術						
兼任	教授	四方 義昭	平成27年4月	データ構造論 情報通信						
兼任	教授	華山 宣胤	平成27年4月	確率と統計基礎 マーケティングリサーチ						
兼任	教授	春口 巖	平成27年4月	マルチメディア制作						
兼任	教授	小泉 昌幸	平成27年4月	スポーツ表現C (サッカー) スポーツ表現F (ソフトボール)						
兼任	教授	定平 誠	平成27年4月	Webデザイン基礎	兼任	教授	定平 誠	平成27年4月	Webデザイン基礎 情報リテラシーⅠ	担当教員追加 (28)
兼任	教授	伊達 雅彦	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学						
兼任	教授	萩野谷 悦子	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション	兼任	教授	萩野谷 悦子	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション 英語Ⅲ 英語Ⅳ	担当教員追加 (28)
兼任	教授	木村 啓子 [竹内 啓子]	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ	兼任	教授	木村 啓子 [竹内 啓子]	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ	
兼任	教授	川島 真	平成27年4月	人間の心理						
兼任	教授	坂本 邦彦	平成27年4月	文化人類学						
兼任	教授	加藤 順一	平成27年4月	歴史 暮らしと文化						

設置時の計画					変更状況					備考										
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名											
											兼任	教授	伊藤 雅之	平成27年4月	現代の企業経営					
											兼任	教授	鐸木 昌之	平成27年4月	現代の国際社会			後任未定		定年のため担当教員辞任、後任補充未定 (29)
										兼任	准教授	櫻村 雅章	平成27年4月	人間と色彩 映像基礎論						
兼任	准教授	林 容子	平成27年4月	空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演 (アート・マ ネジメント)	兼任	准教授	林 容子	平成27年4月	空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演 (アート・マ ネジメント) 美学	担当教員見直し (28)										
兼任	准教授	金原 由紀子	平成27年4月	アート・マネジメント 美術 美学	兼任	教授	金原 由紀子	平成27年4月	アート・マネジメント 美術 美学	平成27年4月昇格 (27) 担当教員見直し (28)										
					兼任	准教授	林 容子	平成27年4月	美学	担当教員見直し (28)										
兼任	准教授	木村 光太郎	平成27年4月	哲学 社会と人間 スポーツと社会																
兼任	准教授	角谷 淳	平成27年4月	文学 (日本文学) 人間と文化特演 (日本文学)																
兼任	准教授	眞下 英二	平成27年4月	日本国憲法	兼任	教授	濱西 隆男	平成28年4月	日本国憲法	担当教員見直し (28)										
兼任	講師	須藤 智	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ	兼任	准教授	須藤 智	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ	平成27年4月昇格 (27)										
兼任	講師	江頭 満正	平成27年4月	スポーツ国際支援 スポーツと社会																
兼任	助教	荒 まゆみ	平成27年4月	日本語能力試験対策講座 日本文化論 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	助教	荒 まゆみ	平成27年4月	日本語能力試験対策講座 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	} 担当教員見直し (28)										
					兼任	講師	平 辰彦	平成27年4月	日本文化論		担当教員見直し (28)									
					兼任	講師	品川—なぎさ	平成27年4月	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	} 平成29年3月品川なぎさ 講師辞任 (29) 「日本語Ⅲ・Ⅳ」は、他 に担当教員が各3名いる ため、支障はない。 担当教員見直し (28)										
兼任	講師	斎藤 弘美	平成27年4月	音楽基礎論																
兼任	講師	鶴田 学	平成27年4月	デザインの基礎	兼任	講師	鶴田 学	平成27年4月	デザインの基礎 ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	担当教員追加 (28)										
兼任	講師	松本 俊行	平成27年4月	MIDI演習																

設置時の計画					変更状況					備考										
専任・ 兼任 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名											
											兼任	講師	志村 かしわ	平成27年4月	日本音楽史					
											兼任	講師	森重 行敏	平成27年4月	諸民族の音楽 日本芸能史					
										兼任	講師	小口 順吾	平成27年4月	映画論	兼任	講師	太田 曜	平成27年4月	映画論	平成27年3月 小口順吾講師辞任のため平成 27年度より担当者の変更 (27)
兼任	講師	今西 頼太	平成27年4月	著作権 現代の諸相特演（著作権） 情報法制																
兼任	講師	井上 眞次	平成27年4月	舞台芸術運営論																
兼任	講師	稲葉 千賀 [今中 千賀]	平成27年4月	音楽療法概論 音楽療法演習																
兼任	講師	山本 正記	平成27年4月	デジタル印刷表現																
兼任	講師	前川 道生	平成27年4月	簿記論																
兼任	講師	竹内 啓	平成27年4月	ビジュアル表現基礎 I ビジュアル表現基礎 II																
兼任	講師	織田 弥生 [上市 弥生]	平成27年4月	認知心理学A 認知心理学B																
兼任	講師	田部井 賢一	平成28年4月	感性音響学																
兼任	講師	早川 由美	平成27年4月	基礎就業力養成ゼミ ナールA 基礎就業力養成ゼミ ナールB 基礎就業力養成ゼミ ナールC 自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	兼任	講師	早川 由美	平成27年4月	基礎就業力養成ゼミ ナールA 基礎就業力養成ゼミ ナールB 基礎就業力養成ゼミ ナールC 自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	平成28年3月担当辞退のため 未開講。平成29年4月採用で 公募予定。(28)										
					兼任	講師	篠上 芳光	平成27年4月	自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	担当教員見直し(29)										
兼任	講師	篠上 芳光	平成27年4月	基礎就業力養成ゼミ ナールA 基礎就業力養成ゼミ ナールB 基礎就業力養成ゼミ ナールC 自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	兼任	講師	篠上 芳光	平成27年4月	基礎就業力養成ゼミ ナールA 基礎就業力養成ゼミ ナールB 基礎就業力養成ゼミ ナールC 自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	平成28年3月担当辞退のため 未開講。平成29年4月採用で 公募予定。(28)										

設置時の計画					変更状況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任・					
					兼任					
					の別					
兼任	講師	天野 克彦	平成27年4月	古典的名作の世界			後任未定			平成28年10月及び平成29年4月採用で公募の結果、採用決まらず前期未開講(29) 平成27年10月及び平成28年4月採用で公募の結果、採用決まらず前期未開講(28) 平成27年3月 天野克彦講師辞任のため前期未開講。平成27年10月採用で公募予定。(27)
					兼任	講師	天野一克彦	平成27年	古典芸能名作の世界	
兼任	講師	仁階堂 孝	平成27年4月	コーラスA コーラスB						
兼任	講師	トンプソン 雅子	平成27年4月	生涯スポーツ論						
兼任	講師	城田 雅幸	平成27年4月	スポーツ表現A(バスケットボール) スポーツ表現B(バドミントン) スポーツ表現E(卓球)						
兼任	講師	檜山 康	平成27年4月	スポーツ表現C(サッカー)			後任なし			平成27年3月 檜山康講師辞任(27) 「スポーツ表現C(サッカー)」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。
					兼任	助教	茂木 康嘉	平成27年10月	スポーツ表現C(サッカー)	平成27年10月担当教員追加(28)
兼任	講師	村井 友樹	平成27年4月	スポーツ表現D(テニス)			後任未定			平成27年3月 村井友樹講師辞任。平成27年10月採用で公募予定。(27)
					兼任	講師	村井一友樹	平成27年10月	スポーツ表現D(テニス)	平成29年3月担当教員辞任。平成29年10月採用で公募予定。(29) 平成27年10月再担当(28)
兼任	講師	大塚 敏夫	平成27年4月	情報リテラシーI 情報リテラシーII						
兼任	講師	川本 勝	平成27年4月	情報リテラシーI 情報リテラシーII						
兼任	講師	小林 秀明	平成27年4月	情報学概論 情報リテラシーI 情報リテラシーII						
兼任	講師	吉野 明美	平成27年4月	情報リテラシーI 情報リテラシーII ビジネスプログラミングI ビジネスプログラミングII						
兼任	講師	定村 薫	平成27年4月	情報リテラシーI 情報リテラシーII						
兼任	講師	楠本 眞司	平成27年4月	情報リテラシーI 情報リテラシーII						

設置時の計画					変更状況					備考											
専任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名												
											兼任	講師	斎藤 忍	平成27年4月	Webデザイン基礎	兼任	講師	斎藤 忍	平成27年4月	Webデザイン基礎 情報リテラシーI	担当教員追加 (28)
											兼任	講師	桑田 匡之	平成28年4月	データ分析法I データ分析法II	兼任	講師	桑田 匡之	平成27年4月	データ分析法I データ分析法II	配当年次に伴う修正 (27)
										兼任	講師	茂出木 敏雄	平成27年4月	情報システム概論							
兼任	講師	大味 潤	平成27年4月	英語I 英語II	兼任	講師	大味 潤	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV	担当教員追加 (28)											
兼任	講師	穴戸 カール	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV																	
兼任	講師	安井 健一郎	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV																	
兼任	講師	浅野 薫子	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV	兼任	講師	浅野 薫子	平成27年4月	英語III 英語IV												
					兼任	講師	小嶋 英夫	平成28年4月	英語I 英語II	担当教員見直し (28)											
兼任	講師	小原 弥生	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV																	
兼任	講師	高橋 優季	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV																	
兼任	講師	峯 麻依子	平成27年4月	英語III 英語IV	兼任	講師	中橋 友子	平成27年4月	英語III 英語IV	平成27年3月 峯麻依子講師辞任のため平成 27年度より担当者の変更 (27)											
兼任	講師	中村 美奈子	平成27年4月	英語III 英語IV	兼任	講師	八木 慶太郎	平成27年4月	英語III 英語IV 英語I 英語II	平成27年3月 中村美奈子講師辞任のため平 成27年度より担当者の変更 (27) 担当教員追加 (28)											
兼任	講師	原田 英子	平成27年4月	英語III 英語IV	兼任	講師	原田 英子	平成27年4月	英語III 英語IV	平成29年3月原田英子講 師辞任 (29) 「英語III・IV」は、他に 担当教員が各3名いるた め、支障はない。											
兼任	講師	佐藤 正伸	平成27年4月	英語III 英語IV	兼任	講師	佐藤 正伸	平成27年4月	英語III 英語IV 英語I 英語II	担当教員追加 (28)											
兼任	講師	ファイヤーズ カーン	平成27年4月	選択英語I 選択英語II 選択英語III 選択英語IV																	
兼任	講師	リチャード・S・ ロビンス	平成27年4月	選択英語I 選択英語II 選択英語III 選択英語IV	兼任	講師	ウェイン・F・ ハッチンス	平成27年4月	選択英語I 選択英語II 選択英語III 選択英語IV	平成26年9月 リチャード・S・ロビンス講師 辞任のため平成26年10月より 担当者の変更 (27)											

設置時の計画					変更状況					備考										
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名											
											兼任	講師	マイケル コーマック	平成27年4月	選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ 選択英語Ⅲ 選択英語Ⅳ					
											兼任	講師	林 邦彦	平成27年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ ドイツ語圏文化論					
										兼任	講師	江島 宏隆	平成27年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ						
兼任	講師	アントニオ ジャンビッコロ	平成27年4月	イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ イタリア語Ⅲ イタリア語Ⅳ イタリア語Ⅴ イタリア語Ⅵ																
兼任	講師	矢田 陽子	平成27年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語圏文化論	兼任	講師	山浦 アンヘラ	平成27年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語圏文化論	平成29年3月山浦アンヘラ講師辞任のため担当教員見直し(29) 平成27年3月矢田陽子講師辞任のため平成27年度より担当者の変更(27) 担当教員見直し(28) 担当教員見直し(29)										
					兼任	講師	マリオ ホセ アタバウカル オバンド	平成28年4月	スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語圏文化論	担当教員見直し(28) 担当教員見直し(29)										
兼任	講師	徐 佳佳	平成27年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ																
兼任	講師	角屋 明彦	平成27年4月	中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語圏文化論																
兼任	講師	大坪 祐子	平成27年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	兼任	講師	大坪 祐子	平成27年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	担当教員見直し(29)										
兼任	講師	沈 永三	平成27年4月	韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	兼任	講師	沈 永三	平成27年4月	韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	平成29年3月沈永三講師辞任のため担当教員見直し(29) 「韓国語Ⅲ・Ⅳ」は、他に担当教員が各3名いるため、支障はない。										
兼任	講師	熊木 淳	平成27年4月	フランス語圏文化論																
兼任	講師	中島 三知子 [小林 三知子]	平成27年4月	中国語圏文化論			後任なし			平成27年3月中島三知子講師辞任(27)「中国語圏文化論」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。										
兼任	講師	坂田 晶子	平成27年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ																
兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子]	平成27年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子]	平成27年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	担当教員追加(28)										
兼任	講師	品川 なぎさ	平成27年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	兼任	助教	荒 まゆみ	平成27年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	担当教員見直し(28)										

設置時の計画					変更状況					備考										
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名											
											兼任	講師	中野 てい子	平成27年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ					
											兼任	講師	橋本 雄太郎	平成27年4月	法と社会			後任なし		平成28年3月 橋本雄太郎講師辞任（28） 「法と社会」は、他に担当教 員が1名いるため、支障はな い。
										兼任	講師	日野 勝吾	平成27年4月	法と社会						
兼任	講師	時本 楠緒子	平成27年4月	人間の心理	兼任	講師	時本 楠緒子	平成27年4月	人間の心理 コミュニケーションの 心理	平成27年10月担当教員追加 （28）										
兼任	講師	谷戸 基岩	平成27年4月	クラシック音楽 人間と文化特演（クラ シック音楽）																
兼任	講師	平 辰彦	平成27年4月	演劇と舞台芸術	兼任	講師	平 辰彦	平成27年4月	演劇と舞台芸術 日本文化論	担当教員追加（28）										
兼任	講師	高橋 光輝	平成27年4月	情報化と社会			後任未定			平成27年3月 高橋光輝講師辞任。平成27年 10月採用で公募予定。（27）										
					兼任	教授	三野 裕之	平成27年10月	情報化と社会	担当教員見直し（29） 平成27年10月担当教員追加 （28）										
兼任	講師	寺井 融	平成27年4月	ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）																
兼任	講師	橋本 博文	平成27年4月	コミュニケーションの 心理			後任未定			平成27年3月 橋本博文講師辞任のため前期 未開講。平成27年10月採用で 公募予定。（27）										
					兼任	講師	時本 楠緒子	平成27年10月	コミュニケーションの 心理	平成27年10月担当教員追加 （28）										
兼任	講師	中野 薫	平成27年4月	エンタテインメント企 画制作 現代の諸相特演（エン タテインメント企画制 作）																
兼任	講師	矢野 光	平成27年4月	現代社会と経済 現代の諸相特演（現代 社会と経済）			後任未定		現代の諸相特演（現代 社会と経済）	平成28年3月 矢野光講師辞任のため平成28 年10月採用で公募予定。 （28）										
					兼任	講師	神野一真敏	平成28年4月	現代社会と経済	平成29年3月神野真敏講師辞 任のため担当教員見直し （29） 平成28年3月矢野光講師辞任 のため担当教員見直し。 （28）										
					兼任	講師	田中 啓太	平成29年4月	現代社会と経済	担当教員見直し（29）										
兼任	講師	門松 秀樹	平成27年4月	現代社会と政治 現代の諸相特演（現代 社会と政治）																

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	大澤 昭則	平成27年4月	地球と環境 現代の諸相特演（地球と環境）						
兼任	講師	松本 泰生	平成27年4月	都市と建築 現代の諸相特演（都市と建築）						
兼任	講師	乳井 瑞代 [間宮 瑞代]	平成28年4月	テーマパーク論Ⅰ テーマパーク論Ⅱ						
兼任	講師	小林 範子	平成28年4月	都市と芸術 都市と芸術特演	兼任	講師	小林 範子	平成27年4月	都市と芸術 都市と芸術特演	配当年次に伴う修正（27）
兼任	講師	平良木 節	平成27年4月	ビューティ文化	兼任	講師	小山 知子	平成27年4月	ビューティ文化	平成29年3月小山知子講師辞任のため担当教員見直し（29） 平成27年3月平良木節講師辞任のため平成27年度より担当者の変更（27）
					兼任	講師	青柳 未央	平成29年4月	ビューティ文化	担当教員見直し（29）
					兼任	講師	上野 京子	平成28年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ	担当教員追加（28）
					兼任	講師	田村 行夫	平成28年4月	確立と統計基礎	担当教員追加（28）
					兼任	講師	ニール ロイ	平成28年4月	英語Ⅲ 英語Ⅳ 選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ	} 担当教員追加（28）
					兼任	講師	高田 美佐子	平成28年4月	音楽基礎論	

- (注) ・ 申請書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。

<芸術情報学部 音楽応用学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	西 和彦	平成27年4月	起業論 会計&経営モデル演習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	西一和彦	平成27年4月	起業論 会計&経営モデル演習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 音楽構造論Ⅰ	平成28年3月西和彦教授辞任のため公募予定(28) 平成28年3月西和彦教授辞任のため担当教員見直し(28) 麻倉恰士講師就任遅延のため担当変更(27)	
					兼任	教授	鳴海 史生 [大内 史生]	平成28年4月	音楽構造論Ⅰ		平成28年3月西和彦教授辞任のため担当教員見直し(28)
					専	准教授	八木 良太	平成27年4月	起業論 会計&経営モデル演習		担当教員見直し(29)
					専	講師	漢那 拓也	平成27年4月	総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究		平成28年9月専任教員として採用に伴い職名変更、担当教員見直し(29)
専	教授	古山 俊一	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 映像リテラシー コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 電子楽器概論 コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	古山 俊一	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 電子楽器概論 コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 映像音響論	教員見直し(27) 「基礎演習Ⅰ」は、他に担当教員が2名いるため、支障はない。 } 担当教員見直し(29) } 教員見直し(27)「専攻実技Ⅰ」「専攻実技Ⅱ」は、他に担当教員が各5名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「基礎演習Ⅲ」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。 } 担当教員見直し(29) } 担当教員見直し(28) 「コンピュータ音楽Ⅲ」「コンピュータ音楽Ⅳ」は、他に担当教員が各1名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28)	
					兼任	講師	東一和信	平成27年4月	映像リテラシー	担当教員見直し(28) 担当教員見直し(27)	
					専	講師	漢那 拓也	平成27年4月	映像リテラシー 基礎演習Ⅳ	担当教員見直し(27) 平成28年9月専任教員として採用に伴い職名変更、担当教員見直し(29)	
専	教授	檜山 乃武	平成27年4月	音楽企画概論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ サブカルチャー研究Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ 出版編集研究 コマースナル研究 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	檜山 乃武	平成27年4月	音楽企画概論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ サブカルチャー研究Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ コマースナル研究 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	担当教員見直し(28)	
					兼任	講師	柳原 福良	平成28年4月	出版編集研究		

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	緒方 庶史	平成27年4月	著作権法 芸術職業論 著作権概論 音楽ビジネスB 音楽ビジネスC 基礎演習Ⅲ 知的財産権入門 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	緒方 庶史	平成27年4月	著作権法 芸術職業論 著作権概論 音楽ビジネスA 音楽ビジネスB 音楽ビジネスC 基礎演習Ⅲ 知的財産権入門 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究] 担当教員見直し (29) } 担当教員見直し (28) 「基礎演習Ⅲ」「知的財産権入門」は、他に担当教員が各1名いるため、支障はない。	
					専	准教授	八木 良太	平成27年4月	音楽ビジネスB		担当教員見直し (29)
専	准教授	竹内 誠	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ ミュージック・セオリー ハーモニック・セオリーⅠ ハーモニック・セオリーⅡ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ インターンシップⅠ インターンシップⅡ メディア作品分析Ⅰ メディア作品分析Ⅱ ハーモニック・セオリーⅢ ハーモニック・セオリーⅣ ハーモニック・セオリーⅤ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ ハーモニック・セオリーⅥ 卒業研究	専	教授	竹内 誠	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ ミュージック・セオリー ハーモニック・セオリーⅠ ハーモニック・セオリーⅡ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ インターンシップⅠ インターンシップⅡ メディア作品分析Ⅰ メディア作品分析Ⅱ ハーモニック・セオリーⅢ ハーモニック・セオリーⅣ ハーモニック・セオリーⅤ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ ハーモニック・セオリーⅥ 卒業研究	平成28年9月昇格に伴い職名変更 (29) } 担当教員見直し (28) } 担当教員見直し (27) 「専攻実技Ⅰ」「専攻実技Ⅱ」は、他に担当教員が各5名いるため支障はない。 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (28) 「基礎演習Ⅲ」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。 } 担当教員見直し (28) } 担当教員見直し (29)	
					専	准教授	中島 宏	平成28年4月	基礎演習Ⅲ		担当教員見直し (28)
					兼任	講師	辻田 幸徳	平成28年4月	ミュージック・セオリー ハーモニック・セオリーⅠ		担当教員見直し (28)
					兼任	講師	田頭 勉	平成28年4月	メディア作品分析Ⅰ		担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28)
					専	講師	渋谷 由香 [渡邊 由香]	平成28年4月	メディア作品分析Ⅱ		担当教員見直し (28)
					兼任	講師	川崎 真由子	平成29年4月	ハーモニック・セオリーⅢ		担当教員見直し (29)
					兼任	講師	佐藤 ひろのすけ [佐藤 宏之介]	平成29年4月	メディア作品分析Ⅰ		担当教員見直し (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	八木 良太	平成27年4月	ポピュラー音楽 録音表現概論 音楽ビジネスA サブカルチャー研究 I 音楽ビジネスD インターンシップ I インターンシップ II 音楽ビジネスE 総合演習 I 総合演習 II 卒業研究	専	准教授	八木 良太	平成27年4月	ポピュラー音楽 録音表現概論 音楽ビジネスB 音楽ビジネスA サブカルチャー研究 I 音楽ビジネスD インターンシップ I インターンシップ II 音楽ビジネスE 総合演習 I 総合演習 II 卒業研究 ポピュラー音楽史 起業論 会計&経営モデル演習	担当教員見直し (28) 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (29) 担当教員見直し (29) 担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (29)
					兼任	講師	宮入 恭平	平成28年4月	ポピュラー音楽	担当教員見直し (28)
					専	准教授	中島 宏	平成28年4月	録音表現概論 サブカルチャー研究 I	担当教員見直し (28)
					専	教授	緒方 庶史	平成27年4月	音楽ビジネスA	担当教員見直し (29)
					専	講師	漢那 拓也	平成27年4月	音楽ビジネスD	担当教員見直し (29)
専	准教授	中島 宏	平成27年4月	物理音響学 I 物理音響学 II アナログ音源論 デジタル音源論 総合演習 I 総合演習 II 卒業研究	専	准教授	中島 宏	平成27年4月	物理音響学 I 物理音響学 II アナログ音源論 デジタル音源論 総合演習 I 総合演習 II 卒業研究 録音表現概論 サブカルチャー研究 I 基礎演習 II 基礎演習 III 基礎演習 IV	担当教員見直し (28) 担当教員見直し (29)
専	講師	渋谷 由香 [渡邊 由香]	平成27年4月	イヤール・トレーニング I イヤール・トレーニング II イヤール・トレーニング III イヤール・トレーニング IV 総合演習 I 総合演習 II 卒業研究	専	講師	渋谷 由香 [渡邊 由香]	平成27年4月	イヤール・トレーニング I イヤール・トレーニング II イヤール・トレーニング III イヤール・トレーニング IV 総合演習 I 総合演習 II 卒業研究 メディア作品分析 II	担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28)
					兼任	講師	渡辺 愛	平成29年4月	イヤール・トレーニング III イヤール・トレーニング IV	担当教員見直し (29)
兼任	教授	鳴海 史生 [大内 史生]	平成27年4月	西洋音楽史 I 西洋音楽史 II イヤール・トレーニング I イヤール・トレーニング II ハーモニック・セオリー I ハーモニック・セオリー II 西洋文化と諸芸術	兼任	教授	鳴海 史生 [大内 史生]	平成27年4月	西洋音楽史 I 西洋音楽史 II イヤール・トレーニング I イヤール・トレーニング II ハーモニック・セオリー I ハーモニック・セオリー II 西洋文化と諸芸術 音楽構造論 I 音楽構造論 II	担当教員見直し (27) 「イヤール・トレーニング I」「イヤール・トレーニング II」及び「ハーモニック・セオリー I」は、他に担当教員が各2名いるため支障はない。 担当教員見直し (28) 「ハーモニック・セオリー I」は、他に担当教員が2名いるため支障はない。 担当教員見直し (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	馬場 哲夫	平成27年4月	音響リテラシー 録音制作演習Ⅰ 録音制作演習Ⅱ	兼任	講師	馬場一哲夫	平成27年4月	録音制作演習Ⅰ 録音制作演習Ⅱ	定年に伴い職名変更 (28) 担当教員見直し (29)
					専	講師	漢那 拓也	平成27年4月	音響リテラシー 録音制作演習Ⅰ 録音制作演習Ⅱ	
兼任	教授	高田 順三	平成27年4月	会計&経営モデル演習	兼任	教授	高田一順三	平成27年4月	会計&経営モデル演習	担当教員見直し (29) 「会計&経営モデル演習」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない
兼任	講師	東 和信	平成27年4月	音響リテラシー 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ	兼任	講師	東 和信	平成27年4月	音響リテラシー コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 映像リテラシー	担当教員見直し (28) 「音響リテラシー」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。 担当教員見直し (27) 「コンピュータ音楽Ⅰ」「コンピュータ音楽Ⅱ」は、他に担当教員が各1名いるため、支障はない 担当教員見直し (28)
					兼任	講師	田頭一勉	平成27年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ	担当教員見直し (29) 担 当教員見直し (27) 担 担当教員見直し (29) 担 当教員見直し (28)
					兼任	講師	佐藤 ひろのすけ [佐藤 宏之介]	平成29年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ	担当教員見直し (29)
兼任	講師	佐藤 英世	平成27年4月	知的財産権入門	兼任	講師	佐藤 英世	平成28年4月	知的財産権入門	配当年次に伴う修正 (27)
兼任	講師	松山 誠	平成27年4月	音楽著作権 ビジネス著作権 ライブ&エンタテインメントの著作権						
兼任	講師	原 晋	平成27年4月	コマーシャル研究	兼任	講師	原 晋	平成28年10月	コマーシャル研究	配当年次に伴う修正 (27)
兼任	講師	外山 和彦	平成27年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ メディア作品分析Ⅰ メディア作品分析Ⅱ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ	兼任	講師	外山 和彦	平成27年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ メディア作品分析Ⅰ メディア作品分析Ⅱ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ	担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28) 「メディア作品分析Ⅰ」「メディア作品分析Ⅱ」は、他に担当教員が1名いるため支障はない。 担当教員見直し (29)
					兼任	講師	渡辺 愛	平成29年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ	担当教員見直し (29)
					兼任	講師	佐藤 賢太郎	平成27年5月	DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ	担当教員見直し (30)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	本田 洋一郎	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ	兼任	講師	本田—洋一郎	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ	担当教員見直し(27) 「基礎演習Ⅰ」は、他に担当教員が2名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) } 担当教員見直し(29) 担当教員見直し(28) 「基礎演習Ⅲ」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。 } 担当教員見直し(29)
					専	講師	漢那 拓也	平成27年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ	担当教員見直し(29)
					専	准教授	中島 宏	平成28年5月	基礎演習Ⅱ 基礎演習Ⅳ	担当教員見直し(28) 担当教員見直し(30)
兼任	講師	久木山 直	平成27年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ	兼任	講師	久木山 直	平成27年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ イヤートレーニングⅠ イヤートレーニングⅡ イヤートレーニングⅢ イヤートレーニングⅣ	担当教員見直し(27) 「専攻実技Ⅰ」「専攻実技Ⅱ」は、他に担当教員が各5名いるため、支障はない。 担当教員見直し(27) 「コンピュータ音楽Ⅰ」「コンピュータ音楽Ⅱ」は、他に担当教員が各1名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「専攻実技Ⅲ」「専攻実技Ⅳ」は、他に担当教員が各7名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「コンピュータ音楽Ⅲ」「コンピュータ音楽Ⅳ」は、他に担当教員が各1名いるため、支障はない。 担当教員見直し(29) 「専攻実技Ⅴ」「専攻実技Ⅵ」は、他に担当教員が各7名いるため、支障はない。 } 担当教員見直し(28)
兼任	講師	佐藤 賢太郎	平成27年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ	兼任	講師	佐藤 賢太郎	平成27年4月	専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ	担当教員見直し(29)
兼任	講師	秋山 公良	平成27年4月	ミュージック・セオリー 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ	兼任	講師	秋山 公良	平成27年4月	ミュージック・セオリー 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ ポピュラー音楽史	担当教員見直し(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	歳森 今日子	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ イヤーク・トレーニングⅠ イヤーク・トレーニングⅡ ハーモニック・セオリーⅠ ハーモニック・セオリーⅡ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ イヤーク・トレーニングⅢ イヤーク・トレーニングⅣ ハーモニック・セオリーⅢ ハーモニック・セオリーⅣ	兼任	講師	歳森 今日子	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ イヤーク・トレーニングⅠ イヤーク・トレーニングⅡ ハーモニック・セオリーⅠ ハーモニック・セオリーⅡ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ イヤーク・トレーニングⅢ イヤーク・トレーニングⅣ ハーモニック・セオリーⅢ イヤーク・トレーニングⅣ ハーモニック・セオリーⅢ イヤーク・トレーニングⅣ ハーモニック・セオリーⅢ ハーモニック・セオリーⅣ ハーモニック・セオリーⅣ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ	担当教員見直し(27) 「基礎演習Ⅰ」は、他に担当教員が2名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「基礎演習Ⅱ」は、他に担当教員が3名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「基礎演習Ⅲ」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「基礎演習Ⅳ」は、他に担当教員が4名いるため、支障はない。 担当教員見直し(29)
兼任	講師	三上 直子	平成27年4月	ハーモニック・セオリーⅠ ハーモニック・セオリーⅡ ハーモニック・セオリーⅢ ハーモニック・セオリーⅣ	兼任	講師	三上 直子	平成27年4月	ハーモニック・セオリーⅠ ハーモニック・セオリーⅡ ハーモニック・セオリーⅢ ハーモニック・セオリーⅣ ミュージック・セオリー 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ	担当教員見直し(27) 「ハーモニック・セオリーⅠ」は、他に担当教員が2名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「ハーモニック・セオリーⅡ」は、他に担当教員が2名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「ハーモニック・セオリーⅢ」は、他に担当教員が2名いるため、支障はない。 担当教員見直し(29) 「ハーモニック・セオリーⅣ」は、他に担当教員が2名いるため、支障はない。 担当教員見直し(28) 「ミュージック・セオリー」は、他に担当教員が2名いるため、支障はない。 担当教員追加(27) 担当教員見直し(28) 担当教員見直し(29)
					兼任	講師	川崎 真由子	平成29年4月	ハーモニック・セオリーⅡ	担当教員見直し(29)
兼任	講師	柳原 福良	平成27年4月	出版編集ソフト演習	兼任	講師	柳原 福良	平成27年10月	出版編集ソフト演習 出版編集研究	配当年次に伴う修正(27) 担当教員見直し(28)
兼任	講師	高野 修平	平成27年4月	ソーシャルメディアと音楽	兼任	講師	高野 修平	平成28年4月	ソーシャルメディアと音楽	配当年次に伴う修正(27)
兼任	講師	小杉 茂	平成27年4月	マネージメント心理学	兼任	講師	小杉 茂	平成28年4月	マネージメント心理学	配当年次に伴う修正(27)
兼任	講師	蓮沼 健	平成27年4月	コンサートビジネス演習	兼任	講師	蓮沼 健	平成28年10月	コンサートビジネス演習	配当年次に伴う修正(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	宮入 恭平	平成27年4月	音楽と社会 ポピュラー音楽史 ライブハウス文化論	兼任	講師	宮入 恭平	平成27年4月	音楽と社会 ライブハウス文化論 ポピュラー音楽	担当教員見直し (28)
					専	准教授	八木—良太	平成27年4月	ポピュラー音楽史	担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28)
					兼任	講師	秋山 公良	平成27年4月	ポピュラー音楽史	担当教員見直し (29)
兼任	講師	麻倉 怜士	平成27年4月	音楽構造論Ⅰ 音楽構造論Ⅱ 映像論 映像音響論	兼任	講師	麻倉 怜士	平成27年10月	音楽構造論Ⅱ 映像論 映像音響論	担当教員就任辞退による 教員見直し (28) 都合により就任が遅延 (27)
					専	教授	西—和彦	平成27年4月	音楽構造論Ⅰ	
					兼任	教授	鳴海 史生 [大内 史生]	平成28年4月	音楽構造論Ⅰ 音楽構造論Ⅱ	担当教員見直し (28)
					兼任	教授	浅川 順	平成28年4月	映像論	担当教員見直し (28)
					専	教授	古山 俊一	平成28年4月	映像音響論	担当教員見直し (28)
兼任	講師	大森 渚	平成27年4月	基礎演習Ⅳ						
					専	講師	漢那 拓也	平成27年4月	音響リテラシー 録音制作演習Ⅰ 録音制作演習Ⅱ 音楽ビジネスD メディア作品分析Ⅱ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	平成28年9月専任教員として 採用に伴い職名変更、担当教 員見直し (29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
7 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
4	3	1	0	8	4	2	2	0	8	4	3	1	0	8
(4)	(3)	(1)	(0)	(8)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1								
2								
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	西 和彦	必修	起業論	① ③	一身上の都合のため (28)							
			選択	会計&経営モデル演習	① ③								
			必修	総合演習 I	① ③								
			必修	総合演習 II	① ③								
			必修	卒業研究	① ③								
選択	音楽構造論 I	②											
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
1	人	必修	4	科目	必修	4 0	科目	必修	0	科目	必修	0 4	科目
		選択	2	科目	選択	1 0	科目	選択	1	科目	選択	0 1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	5 0	科目	計	1	科目	計	0 5	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)				後任補充状況の集計 (B) + (D)									
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)							
1	人	必修	4	科目	必修	4 0	科目	必修	0	科目	必修	0 4	科目
		選択	2	科目	選択	1 0	科目	選択	1	科目	選択	0 1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	5 0	科目	計	1	科目	計	0 5	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員辞任に伴う科目担当者の変更に関しては、専任教員及び兼任教員を当て、オリエンテーションにおいて学生に周知・徹底した。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<芸術情報学部 音楽応用学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>教員の資質の維持向上の方策としての具体的な専門委員会は設置していないが、教育研究評議会においてFD活動の一環として、学部学科の目的、教育内容・方法について組織的な研修を実施し、教員の教育研究、指導能力の向上を図っている。また、教育活動の評価体制の一環として、自己点検評価委員会において学生からの授業評価アンケートを実施。その結果を各授業担当教員にフィードバックし、授業改善を行うなど、全学的な取組を実施している。</p> <p>また、大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修(SD)を全教職員対象として実施することについて、平成28年度より教育研究評議会等で検討している。</p> <p>今後の取組として、より充実した活動を行うべく、新たに専門委員会を設置する方向で検討中である。</p> <p>ハラスメントの防止等に関する事項については、ハラスメント防止対策委員会を設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>ハラスメント防止対策委員会及びハラスメント相談員連絡会議を開催し、ハラスメントへの適切な対応を検討している。平成28年度には全教職員を対象とした、ハラスメント防止に関する講習会を開催した。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>教育研究評議会では、教育研究に関する事項(基本方針及び実施体制、FD活動、教育内容・方法の改善及び支援等)及び大学等の運営に関する事項(SD研修)を中心に、今後の教員の資質の維持向上の方策について審議する。</p> <p>また、ハラスメント防止対策委員会においては、ハラスメントの防止等に関する事項を審議する。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>平成29年度より、大学共通の知識・情報を掲載するとともに教育研究・指導能力の向上を目的として、教員ハンドブックを作成し、全教員(専任、非常勤)及び全職員に配布している。</p> <p>また、以下の研修等の実施を検討している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育内容・方法の改善等に関する教員研修 ・教員相互の授業参観による教員研究活動評価 ・SD研修 <p>b 実施方法</p> <p>専任教員を対象に実施。</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>年1～2回程度を予定している。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>研修での提案、意見を踏まえ、具体的な教授方法の改善や授業内容の見直し等を行い、教員の資質向上へと反映させていく。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>各学期最終授業時に実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>学生等への公開、方法等について、自己点検評価委員会において検討している。</p> <p>平成28年度よりホームページに結果報告を掲載している。</p>	
--	--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については当初の設定通り実現しつつあるが、今後も新たな課題への取組や問題点の改善に努め、設置の趣旨に沿った教育研究の維持向上を目指していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成29年5月末

b 公表方法

・大学ホームページ上に公表予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の評価を受審し、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合していると認定された。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ()

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人尚美学園

(2) 大学名

尚美学園大学

(3) 大学の位置

〒350-1110
埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(マツダ ヨシユキ) 松田 義幸 (平成21年4月)	(クボ キミト) 久保 公人 (平成28年4月)	松田理事長辞任のため、久保学長が理事長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学長	(タナベ トシノリ) 田邊 敏憲 (平成26年4月)	(マツダ ヨシユキ) (クボ キミト) 松田 義幸 久保 公人 (平成27年5月) (平成28年4月)	田邊学長辞任のため、松田理事長が学長代行に就任。 平成27年5月8日変更 (28) 松田学長代行辞任のため、久保副学長が学長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学部長	(ミナガワ ヒロシ) 皆川 弘至 (平成18年4月)	(オンダ ノリカズ) 恩田 憲一 (平成28年4月)	皆川学部長退任のため、恩田教授が学部長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学科長	(ナギ タカシ) 奈木 隆 (平成27年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
芸術情報学部 舞台表現学科 学士(芸術情報)	音楽関係 美術関係	4年	70人	10人	300人	変更前編入学定員0人、収容定員280人、平成29年4月変更(29)

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	70人 (-) [-]	人 () []	70人 (-) [-]	人 () []	70人 (10) [-]	人 () []	1.24倍	平成27年度留学生数修正(28)
志願者数	() []	() []	136 (-) [5]	- (-) [-]	109 (-) [3]	- (-) [-]	118 (0) [2]	- (-) [-]		
受験者数	() []	() []	135 (-) [5]	- (-) [-]	107 (-) [3]	- (-) [-]	113 (0) [2]	- (-) [-]		
合格者数	() []	() []	99 (-) [5]	- (-) [-]	102 (-) [3]	- (-) [-]	108 (0) [2]	- (-) [-]		
B 入学者数	() []	() []	90 (-) [4]	- (-) [-]	83 (-) [3]	- (-) [-]	89 (0) [2]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A			1.28			1.18				

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [—] (—)	— [—] (—)	90 [4 3] (0)	— [—] (—)	84 [3] (1)	— [—] (—)	89 [2] (0)		平成27年度留学生数修正 (28)
2年次	/		— [—] (—)	— [—] (—)	77 [2] (0)	— [—] (—)	83 [3] (4)		
3年次	/		/		— [—] (—)	— [—] (—)	66 [2] (0)		
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	[] ()	[] ()	90 [4 3] (—)		161 [5] (1)		238 [7] (4)		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		%
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成27年度 入学者	90 人	18 人	平成27年度	12 人	1 人	就学意欲の低下3人、学力不足1人、他の教育機関への入学・転学5人、就職1人、その他(経済的理由)2人	20.00 %
			平成28年度	6 人	1 人	就学意欲の低下2人、学力不足1人、海外留学1人、就職1人、除籍1人	
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	83 人	4 人	平成28年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学・転学2人、就職2人	4.81 %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	89 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	262 人	22 人					8.39 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<芸術情報学部 舞台表現学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教 学 人 間 間 養 び 基 礎 科 目	自己表現とコミュニケーション	1前・後		2									兼1	<p>平成28年10月及び平成29年4月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成29年10月採用で公募予定。(29)</p> <p>平成27年10月及び平成28年4月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成28年10月採用で公募予定。(28)</p> <p>平成27年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成27年10月採用で公募予定。(27)</p> <p>平成29年4月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成30年4月採用で公募予定。(29)</p> <p>平成28年3月担当教員辞任のため未開講。平成29年4月採用で公募予定(28)</p> <p>平成27年10月担当教員1名採用(28) 平成27年3月担当教員1名辞任(27)</p> <p>平成29年3月担当教員辞任。平成29年10月採用で公募予定。(29)</p> <p>平成27年10月同教員再担当(28) 平成27年3月担当教員辞任。平成27年10月採用で公募予定。(27)</p> <p>担当教員追加(28)</p> <p>担当教員追加(28)</p> <p>授業運営上の都合により配当年次変更、担当教員追加(28)</p>
	キャリアと自己形成	1前・後		2									兼1	
	古典的名作の世界	未開講 1前・後		2									0 兼1	
	知の冒険	1前・後		2									兼1	
	基礎就業力養成ゼミナールA	未開講 1前		1									0 兼2	
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前		1									兼2	
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後		1									兼2	
	コーラスA	1前		1									兼1	
	コーラスB	1後		1									兼1	
	生涯スポーツ論	1後		2									兼1	
	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前		1									兼1	
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後		1									兼1	
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後		1									2 1 兼2	
	スポーツ表現D(テニス)	1後		1									0 兼1 0 兼1	
スポーツ表現E(卓球)	1後		1									兼1		
スポーツ表現F(ソフトボール)	1前		1									兼1		
情 報 技 術 目 力	情報リテラシー I	1前	2										10 兼7	担当教員追加(28)
	情報リテラシー II	1後	2										8 兼7	担当教員追加(28)
	Webデザイン基礎	1後	2										兼2	
	データ分析法 I	1前	2										兼1	
	データ分析法 II	1後・2後	2										兼1	
	ビジネスプログラミング I	2前	4										兼1	
	ビジネスプログラミング II	2後	4										兼1	
	データ構造論	1後	2										兼1	
	情報システム概論	1前・後	2										兼1	
	確率と統計基礎	1前・後	2										2 兼1	授業運営上の都合により配当年次変更、担当教員追加(28)
情報学概論	1前・後	2										兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	択自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教	人間文化	哲学	1前・後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		法と社会	1前		2							兼2	平成28年3月担当教員1名辞任 (28)
		社会と人間	1前		2							兼1	
		人間の心理	1前・後		2							兼2	
		文化人類学	1前・後		2							兼1	
		暮らしと文化	1後		2							兼1	
		音楽と社会	1前・後		2							兼1	
		スポーツと社会	1後		2							兼2	
	クラシック音楽	1前・後		2							兼1		
養	人間文化	文学	1前・後		2							兼1	
		文学 (日本文学)	1前・後		2							兼1	
		美術	1前・後		2							兼2	
		演劇と舞台芸術	1前・後		2							兼1	
		歴史	前後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		人間と文化特演 (日本文学)	1前・後		2							兼1	
		人間と文化特演 (クラシック音楽)	前後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
科	現代の諸相	情報化と社会	1後		2							兼1 0 兼+	平成27年10月より学内教員が担当 (28) 平成27年3月担当教員辞任。平成27年10月採用で公募予定。(27)
		ジャーナリズム 著作権	1前 1前・後		2 2							兼1 兼1	
		コミュニケーションの心理	1前・後 未開講 1前・後		2							兼1 0 兼+	平成27年10月より学内教員が担当。授業運営上の都合により配当年次変更 (28) 平成27年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成27年10月採用で公募予定。(27)
		エンタテインメント企画制作	1前・後		2							兼1	
		ポピュラー音楽	1前・後		2							兼1	
		日本国憲法	1前・後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		アート・マネジメント	1前・後		2							兼2	
		異文化コミュニケーション	1前・後		2							兼1	
		現代社会と経済	1前・後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		現代社会と政治	1前		2							兼1	
		地球と環境	1前・後		2							兼1	
		現代の企業経営	1後		2							兼1	
		現代の国際社会	未開講 1前		2							0 兼+	平成29年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成30年4月採用で公募予定。(29)
		都市と建築	1前・後		2							兼1	
		スポーツ国際支援	1前		2							兼1	
		現代の諸相特演 (エンタテインメント企画制作)	1前・後		2							兼1	
		現代の諸相特演 (ジャーナリズム)	1後		2							兼1	
		現代の諸相特演 (アート・マネジメント)	1後		2							兼1	
		現代の諸相特演 (都市と建築)	前後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
		現代の諸相特演 (著作権)	前後		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
現代の諸相特演 (地球と環境)	1後		2							兼1			
現代の諸相特演 (現代社会と政治)	1後		2							兼1			
目	現代の諸相特演 (現代社会と経済)	未開講 1後		2							0 兼+	平成28年10月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成29年10月採用で公募予定。(29) 平成28年3月担当教員辞任のため平成28年10月採用で公募予定。(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	知と美の饗宴	2後		2							兼2	授業運営上の都合により配当年次変更 (28)
	テーマパーク論Ⅰ	2前		2							兼1	
	テーマパーク論Ⅱ	2後		2							兼1	
	都市と芸術	2前		2							兼1	
	都市と芸術特演	後 2前		2							兼1	
	ビューティ文化	2前・後		2							兼1	
芸術情報学 部 共 通 専 門 科 目	コンピュータ概説	1前		2							兼1	授業運営上の都合により配当年次変更、担当教員見直し (28)
	芸術職業論	1後		2							兼1	
	音楽基礎論	1前・後		2							2 兼4	
	音響基礎論	1前		2							兼1	
	映像基礎論	1後		2							兼1	
	デザインの基礎	1前・後	2								兼1	
	MIDI演習	1前・後		1							兼1	
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後		2							兼2	
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後		2							兼2	
	ポピュラー音楽史	1前・後		2							兼1	
	日本音楽史	1前・後		2							兼1	
	日本芸能史	1前・後		2							兼1	
	諸民族の音楽	1前・後		2							兼1	
	音楽美学	1前・後		2							兼1	
	空間芸術論	1前		2							兼1	
	美学	1前・後		2			0 4				兼1	
	人間と色彩	1前	2								兼1	
	映画論	1前・後		2							兼1	
	録音表現概論	1前・後		2							2 兼4	
	情報通信	1後		2							兼1	
	著作権法	1前・後		2							兼1	
	情報法制	1前・後		2							兼1	
	音楽企画概論	1前・後		2							兼1	
	舞台芸術運営論	1前・後		2							兼1	
	音楽療法概論	1前・後		2							兼1	
	音楽療法演習	1前・後		1							兼1	
デジタル印刷表現	1前・後		2							兼1		
簿記論	1前		2							兼1		
マーケティングリサーチ	1後		2							兼1		
マルチメディア制作	1前		1							兼1		
ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前・後	2								2 兼4		
ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後		2							兼1		
認知心理学A	1前		2							兼1		
認知心理学B	1後		2							兼1		
感性音響学	2前・後		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称		配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
芸術情報学	美術台科	芸術概論	1前・後	2				1					兼1 通常開講 (28) 履修希望者なしのため前期未開講 (27) 通常開講 (29) 履修希望者なしのため前期未開講 (28) 履修希望者なしのため前期未開講 (27) 通常開講 (28) 履修希望者なしのため前期未開講 (27) 履修希望者なしのため後期・前期未開講。(29) 平成28年3月担当教員1名辞任。履修希望者なしのため前期未開講。(28)
		美術論	1前・後 1前→後	2									
		デッサン基礎実習	1前・後 未開講 1前→後	1				1					
		立体造形基礎	1前・後 未開講 1前→後	1									
		ソルフェージュ基礎実習	未開講 1前→後	1			1	0 +	1				
		日本美術史	1前・後	2				1					
	科目	西洋美術史	1前・後	2								兼1	
		身体表現概論	1前	2				0 +				兼1	
		現基礎科	身体表現論A	1後	2			0 +					兼1
			身体表現論B	1後	2				0 +	0 +			兼1
			身体表現論C	1後	2			0 +	1				兼1
			音声生理学	1前	2								兼1
劇場文化論	2前・後		2			1					0 兼+		
人間科学論	2前・後		2								兼1		
専門	演劇	演劇史 I	1前	2								兼1	
		演劇史 II	1後	2								兼1	
		演技論 I	2前	2			0 +					兼1	
		演技論 II	2後	2			0 +					兼1	
		演劇表現基礎演習 I	1前	2			2 +	2				1 兼2	
		演劇表現基礎演習 II	1後	2			2	2				1 兼2	
		演劇表現基礎演習 III	2前	2			1	1				1 兼2	
		演劇表現基礎演習 IV	2後	2			1	1				1 兼2	
		演劇表現演習 I	3前	2			1	1				1 兼2	
		演劇表現演習 II	3後	2			1	1				1 兼2	
		演劇特殊研究A	3前	2									兼1
		演劇特殊研究B	3後	2									兼1
科目	舞踊	舞踊史 I	1前	2					1				
		舞踊史 II	1後	2									
		舞踊論 I	2前	2									
		舞踊論 II	2後	2									
		舞踊表現基礎演習 I	1前	2			0 +	1				兼2	
		舞踊表現基礎演習 II	1後	2			0 +	1				兼2	
		舞踊表現基礎演習 III	2前	2				1				兼2	
		舞踊表現基礎演習 IV	2後	2				1				兼2	
		舞踊表現演習 I	3前	2			1	0 +				兼1	
		舞踊表現演習 II	3後	2				1				兼1	

科目 区分	授業科目の名称		配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
芸 舞 ミ ユ ー ジ カ ル 表 演 情 報 学 部 科 展 専 門 科 目	舞 台 カ ル 表 演 舞 台 現 台 運 営 展 専 門 科 目	ミュージカル史Ⅰ	1前		2		0 +	1					担当教員見直し (27)	
		ミュージカル史Ⅱ	1後		2		0 +	1					担当教員見直し (27)	
		ミュージカル表現基礎演習Ⅰ	1前		2		1 2	0 +					3 2 兼3 担当教員見直し (28) 担当教員見直し (27)	
		ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	1後		2		2	1					兼3	
		ミュージカル表現基礎演習Ⅲ	2前		2		0 2	1 3					4 3 兼4 担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28)	
		ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	2後		2		0 2	1 3					4 3 兼4 担当教員見直し (29) 担当教員見直し (28)	
		ミュージカル表現演習Ⅰ	3前		2		1	2						
		ミュージカル表現演習Ⅱ	3後		2		1	2						
		舞台美術論	未開講 2前→後		2									兼1 履修希望者なしのため後期・前期未 開講 (29) 履修希望者なしのため前期未開講 (28)
		舞台美術演習	未開講 2前→後		2									兼1 履修希望者なしのため後期・前期未 開講 (29) 履修希望者なしのため前期未開講 (28)
		図面制作実習	2前・後		1									兼1
		舞台衣裳研究	2後		2									兼1
		舞台装置研究	2前 未開講 2前		2									兼1 通常開講 (29) 履修希望者なしのため前期未開講 (28)
		舞台装置演習	2後		2									兼1
舞台技術研究	2前		2									兼1		
舞台技術演習	2後		2									兼1		
舞台照明研究	2前 未開講 2前		2									兼1 通常開講 (29) 履修希望者なしのため前期未開講 (28)		
舞台照明演習	2後		2									兼1		
舞台音響・音響効果研究	2前 未開講 2前		2									兼1 通常開講 (29) 履修希望者なしのため前期未開講 (28)		
舞台音響・音響効果演習	2後		2									兼1		
舞台表現演習ⅠA	2前		2			1						兼1		
舞台表現演習ⅠB	2前		2					1				0 兼1 担当予定教員就任遅延 (28)		
舞台表現演習ⅠC	2前		2			1	2					0 兼1 担当教員見直し (29)		
舞台表現演習ⅡA	2後		2			1	1					兼1		
舞台表現演習ⅡB	2後		2					0 +				兼1		
舞台表現演習ⅡC	2後		2			1	2					兼1		
舞台応用芸術論	3前・後		2					1				1 0 +		
舞台芸術教育論	3前・後		2					1				1 0 +		
舞台芸術批評論	2前・後 未開講 2前→後		2			0 +						兼1 0 兼1 通常開講、担当教員見直し (29) 担当予定教員就任辞退のため教員変 更。履修希望者なしのため前期未開 講。(28)		
演出論Ⅰ	3前		2			1						兼1		
演出論Ⅱ	3後		2			1						兼1		
戯曲論	3前		2									兼1		
劇作論	3前・後		2									兼1		
劇作演習	3後・4前		2									兼1		
プロデュース研究	3前・後		2			1						兼1		
プロデュース演習	3後・4前		2			1						兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	
芸術情報学部専門科目	古典芸能基礎演習Ⅰ	2前		2							兼2
	古典芸能基礎演習Ⅱ	2後		2							兼2
	古典芸能研究Ⅰ	3前・後		2							兼1
	古典芸能研究Ⅱ	3後・4前		2							兼1
	遊戯論	3後・4前		2							兼1
	インターンシップⅠ	2・3前		2							兼1
	インターンシップⅡ	2・3後		2							兼1
	総合演習Ⅰ	3前		2		3	3 2	1			担当教員追加(29)
	総合演習Ⅱ	3後		2		3	3 2	1			担当教員追加(29)
	卒業研究	4通	4			3	3 2	1			担当教員追加(29)

- (注)
- ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
16	220	0	236	16	220	0	236	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	古典的名作の世界	2	1前・後	一般	選択	平成28年10月及び平成29年4月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成29年10月採用で公募予定。(29)
2	基礎就業力養成ゼミナールA	1	1前	一般	選択	平成29年4月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成30年4月採用で公募予定(29)
3	現代の国際社会	2	1前	一般	選択	平成29年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成30年4月採用で公募予定。(29)
4	現代の諸相特演(現代社会と経済)	2	1後	一般	選択	平成28年10月採用で公募の結果、採用が決まらず未開講。平成29年10月採用で公募予定(29)

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成29年度未開講科目については、採用が決まらず未開講としたが、学生への影響が最小限となるよう、開講に向け手配を進めている。
 学生に対しては、時間割に掲載しないことで周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{4}{236} = \boxed{1.69}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	82,118.62 m ²	0 m ²	0 m ²	82,118.62 m ²				
	運動場用地	27,290.96 m ²	0 m ²	0 m ²	27,290.96 m ²				
	小 計	109,409.58 m ²	0 m ²	0 m ²	109,409.58 m ²				
	そ の 他	9,389.42 m ²	0 m ²	0 m ²	9,389.42 m ²				
	合 計	118,799.00 m ²	0 m ²	0 m ²	118,799.00 m ²				
(2) 校 舎	専 用	35,277.77 m ² 35,282.88 m²	共 用	共用する他の学校等の専用	計	新校舎完成に伴う誤差調整のため(27)			
		35,277.77 m ² (35,282.88 m²)	(0 m ²)	(0 m ²)	35,277.77 m ² (35,282.88 m²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 講義室1室を演習室に改修し、新たに演習室3室を増設したため(27)			
	39 室 40 室	34 室 30 室	136 室	5 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	芸術情報学部 舞台表現学科			11 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学科単位での特定不能なため、大学全体の数 登録及び除籍による増減(29) 登録及び除籍による増減(28) 4/1開設時予定数と5/1現在の数値の差(27)	
	芸術情報学部 舞台表現学科	175,961 [32,687] (162,699 [32,042]) (161,990 [32,031]) (159,505 [31,767]) (156,599 [31,487])	968 [117] (897 [145]) (928 [143]) (956 [141]) (956 [113])	1,025 [410] (628 [1]) (1,018 [403])	34,761 (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	(0)	(0)		
	計	175,961 [32,687] (162,699 [32,042]) (161,990 [32,031]) (159,505 [31,767]) (156,599 [31,487])	968 [117] (897 [145]) (928 [143]) (956 [141]) (956 [113])	1,025 [410] (628 [1]) (1,018 [403])	34,761 (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	(0)	(0)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	2,736.78 m ²		302		186,308				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,485.98 m ²		武 道 場		ト レ ー ニ ン グ ル ー ム				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出学科全体
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	1,000千円	1,000千円	1,000千円	
	共同研究費等	5,000千円	3,000千円	設備購入費	30,000千円	10,000千円	5,000千円	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,850千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入、寄付金収入、資産運用収入、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	尚美学園大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
芸術情報学部									
情報表現学科	4	160	3年次10	700	学士 (芸術情報)	1.17	平成12年度	埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1	
音楽表現学科	4	100	3年次20	520	学士 (芸術情報)	0.79	平成12年度	同上	
音楽応用学科	4	70	3年次10	140	学士 (芸術情報)	1.06	平成27年度	同上	
舞台表現学科	4	70	3年次10	140	学士 (芸術情報)	1.24	平成27年度	同上	
総合政策学部									
総合政策学科	4	100	-	560	学士 (総合政策)	0.73	平成12年度	同上	
ライフマネジメント学科	4	160	-	680	学士 (総合政策)	1.01	平成19年度	同上	
大学の名称	尚美学園大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
芸術情報研究科									
情報表現専攻	2	10	-	20	修士 (情報表現)	0.65	平成18年度	埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1	
音楽表現専攻	2	10	-	20	修士 (音楽表現)	0.90	平成18年度	同上	
総合政策研究科									
政策行政専攻	2	10	-	20	修士 (総合政策)	1.25	平成16年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<共通>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	恩田 憲一	平成27年4月	コンピュータ概説	兼任	教授	恩田 憲一	平成27年4月	コンピュータ概説	
兼任	教授	林 伸二	平成27年4月	音響基礎論	兼任 兼任	講師 教授	林 伸二	平成27年4月	音響基礎論	定年に伴い職名変更 (29)
兼任	教授	田村 和紀夫	平成27年4月	知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術						
兼任	教授	四方 義昭	平成27年4月	データ構造論 情報通信						
兼任	教授	華山 宣胤	平成27年4月	確率と統計基礎 マーケティングリサーチ						
兼任	教授	春口 巖	平成27年4月	マルチメディア制作						
兼任	教授	小泉 昌幸	平成27年4月	スポーツ表現C (サッカー) スポーツ表現F (ソフトボール)						
兼任	教授	定平 誠	平成27年4月	Webデザイン基礎	兼任	教授	定平 誠	平成27年4月	Webデザイン基礎 情報リテラシーⅠ	担当教員追加 (28)
兼任	教授	伊達 雅彦	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学						
兼任	教授	萩野谷 悦子	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション	兼任	教授	萩野谷 悦子	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション 英語Ⅲ 英語Ⅳ	} 担当教員追加 (28)
兼任	教授	木村 啓子 [竹内 啓子]	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ	兼任	教授	木村 啓子 [竹内 啓子]	平成27年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ	
兼任	教授	川島 真	平成27年4月	人間の心理						
兼任	教授	坂本 邦彦	平成27年4月	文化人類学						
兼任	教授	加藤 順一	平成27年4月	歴史 暮らしと文化						

設置時の計画					変更状況					備考										
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名											
											兼任	教授	伊藤 雅之	平成27年4月	現代の企業経営					
											兼任	教授	鐸木 昌之	平成27年4月	現代の国際社会			後任未定		定年のため担当教員辞任、後任補充未定 (29)
										兼任	准教授	櫻村 雅章	平成27年4月	人間と色彩 映像基礎論						
兼任	准教授	林 容子	平成27年4月	空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演 (アート・マ ネジメント)	兼任	准教授	林 容子	平成27年4月	空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演 (アート・マ ネジメント) 美学	担当教員見直し (28)										
兼任	准教授	金原 由紀子	平成27年4月	アート・マネジメント 美術 美学	兼任	教授	金原 由紀子	平成27年4月	アート・マネジメント 美術 美学	平成27年4月昇格 (27) 担当教員見直し (28)										
					兼任	准教授	林 容子	平成27年4月	美学	担当教員見直し (28)										
兼任	准教授	木村 光太郎	平成27年4月	哲学 社会と人間 スポーツと社会																
兼任	准教授	角谷 淳	平成27年4月	文学 (日本文学) 人間と文化特演 (日本文学)																
兼任	准教授	眞下 英二	平成27年4月	日本国憲法	兼任	教授	濱西 隆男	平成28年4月	日本国憲法	担当教員見直し (28)										
兼任	講師	須藤 智	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ	兼任	准教授	須藤 智	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ	平成27年4月昇格 (27)										
兼任	講師	江頭 満正	平成27年4月	スポーツ国際支援 スポーツと社会																
兼任	助教	荒 まゆみ	平成27年4月	日本語能力試験対策講座 日本文化論 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	助教	荒 まゆみ	平成27年4月	日本語能力試験対策講座 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	} 担当教員見直し (28)										
					兼任	講師	平 辰彦	平成27年4月	日本文化論		担当教員見直し (28)									
					兼任	講師	品川—なぎさ	平成27年4月	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	} 平成29年3月品川なぎさ講師辞任 (29) 「日本語Ⅲ・Ⅳ」は、他に担当教員が各3名いるため、支障はない。 担当教員見直し (28)										
兼任	講師	斎藤 弘美	平成27年4月	音楽基礎論																
兼任	講師	鶴田 学	平成27年4月	デザインの基礎	兼任	講師	鶴田 学	平成27年4月	デザインの基礎 ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	担当教員追加 (28)										
兼任	講師	松本 俊行	平成27年4月	MIDI 演習																

設置時の計画					変更状況					備考										
専任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名											
											兼任	講師	志村 かしわ	平成27年4月	日本音楽史					
											兼任	講師	森重 行敏	平成27年4月	諸民族の音楽 日本芸能史					
										兼任	講師	小口 順吾	平成27年4月	映画論	兼任	講師	太田 曜	平成27年4月	映画論	平成27年3月 小口順吾講師辞任のため平成 27年度より担当者の変更 (27)
兼任	講師	今西 頼太	平成27年4月	著作権 現代の諸相特演（著作権） 情報法制																
兼任	講師	井上 眞次	平成27年4月	舞台芸術運営論																
兼任	講師	稲葉 千賀 [今中 千賀]	平成27年4月	音楽療法概論 音楽療法演習																
兼任	講師	山本 正記	平成27年4月	デジタル印刷表現																
兼任	講師	前川 道生	平成27年4月	簿記論																
兼任	講師	竹内 啓	平成27年4月	ビジュアル表現基礎 I ビジュアル表現基礎 II																
兼任	講師	織田 弥生 [上市 弥生]	平成27年4月	認知心理学A 認知心理学B																
兼任	講師	田部井 賢一	平成28年4月	感性音響学																
兼任	講師	早川 由美	平成27年4月	基礎就業力養成ゼミ ナールA 基礎就業力養成ゼミ ナールB 基礎就業力養成ゼミ ナールC 自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	兼任	講師	早川 由美	平成27年4月	基礎就業力養成ゼミ ナールA 基礎就業力養成ゼミ ナールB 基礎就業力養成ゼミ ナールC 自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	平成28年3月担当辞退のため 未開講。平成29年4月採用で 公募予定。(28)										
					兼任	講師	篠上 芳光	平成27年4月	自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	担当教員見直し(29)										
兼任	講師	篠上 芳光	平成27年4月	基礎就業力養成ゼミ ナールA 基礎就業力養成ゼミ ナールB 基礎就業力養成ゼミ ナールC	兼任	講師	篠上 芳光	平成27年4月	基礎就業力養成ゼミ ナールA 基礎就業力養成ゼミ ナールB 基礎就業力養成ゼミ ナールC 自己表現とコミュニ ケーション キャリアと自己形成	平成28年3月担当辞退のため 未開講。平成29年4月採用で 公募予定。(28)										

設置時の計画					変更状況					備考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	天野 克彦	平成27年4月	古典的名作の世界			後任未定			平成28年10月及び平成29年4月採用で公募の結果、採用決まらず前期未開講（29） 平成27年10月及び平成28年4月採用で公募の結果、採用決まらず前期未開講（28） 平成27年3月 天野克彦講師辞任のため前期未開講。平成27年10月採用で公募予定。（27）
					兼任	講師	天野一克彦	平成27年	古典芸能名作の世界	
兼任	講師	仁階堂 孝	平成27年4月	コーラスA コーラスB						
兼任	講師	トンプソン 雅子	平成27年4月	生涯スポーツ論						
兼任	講師	城田 雅幸	平成27年4月	スポーツ表現A（バスケットボール） スポーツ表現B（バドミントン） スポーツ表現E（卓球）						
兼任	講師	檜山 康	平成27年4月	スポーツ表現C（サッカー）			後任なし			平成27年3月 檜山康講師辞任（27） 「スポーツ表現C（サッカー）」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。
					兼任	助教	茂木 康嘉	平成27年10月	スポーツ表現C（サッカー）	平成27年10月担当教員追加（28）
兼任	講師	村井 友樹	平成27年4月	スポーツ表現D（テニス）			後任未定			平成27年3月 村井友樹講師辞任。平成27年10月採用で公募予定。（27）
					兼任	講師	村井一友樹	平成27年10月	スポーツ表現D（テニス）	平成29年3月担当教員辞任。平成29年10月採用で公募予定。（29） 平成27年10月再担当（28）
兼任	講師	大塚 敏夫	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ						
兼任	講師	川本 勝	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ						
兼任	講師	小林 秀明	平成27年4月	情報学概論 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ						
兼任	講師	吉野 明美	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ ビジネスプログラミングⅠ ビジネスプログラミングⅡ						
兼任	講師	定村 薫	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ						
兼任	講師	楠本 眞司	平成27年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ						

設置時の計画					変更状況					備考											
専任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名												
											兼任	講師	斎藤 忍	平成27年4月	Webデザイン基礎	兼任	講師	斎藤 忍	平成27年4月	Webデザイン基礎 情報リテラシーI	担当教員追加 (28)
											兼任	講師	桑田 匡之	平成28年4月	データ分析法I データ分析法II	兼任	講師	桑田 匡之	平成27年4月	データ分析法I データ分析法II	配当年次に伴う修正 (27)
										兼任	講師	茂出木 敏雄	平成27年4月	情報システム概論							
兼任	講師	大味 潤	平成27年4月	英語I 英語II	兼任	講師	大味 潤	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV	} 担当教員追加 (28)											
兼任	講師	穴戸 カール	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV																	
兼任	講師	安井 健一郎	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV																	
兼任	講師	浅野 薫子	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV	兼任	講師	浅野 薫子	平成27年4月	英語III 英語IV	} 担当教員見直し (28)											
					兼任	講師	小嶋 英夫	平成28年4月	英語I 英語II												
兼任	講師	小原 弥生	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV																	
兼任	講師	高橋 優季	平成27年4月	英語I 英語II 英語III 英語IV																	
兼任	講師	峯 麻依子	平成27年4月	英語III 英語IV	兼任	講師	中橋 友子	平成27年4月	英語III 英語IV	平成27年3月 峯麻依子講師辞任のため平成 27年度より担当者の変更 (27)											
兼任	講師	中村 美奈子	平成27年4月	英語III 英語IV	兼任	講師	八木 慶太郎	平成27年4月	英語III 英語IV 英語I 英語II	平成27年3月 中村美奈子講師辞任のため平 成27年度より担当者の変更 (27) } 担当教員追加 (28)											
兼任	講師	原田 英子	平成27年4月	英語III 英語IV	兼任	講師	原田 英子	平成27年4月	英語III 英語IV	平成29年3月原田英子講 師辞任 (29) 「英語III・IV」は、他に 担当教員が各3名いるた め、支障はない。											
兼任	講師	佐藤 正伸	平成27年4月	英語III 英語IV	兼任	講師	佐藤 正伸	平成27年4月	英語III 英語IV 英語I 英語II	} 担当教員追加 (28)											
兼任	講師	ファイヤーズ カーン	平成27年4月	選択英語I 選択英語II 選択英語III 選択英語IV																	
兼任	講師	リチャード・S・ ロビンス	平成27年4月	選択英語I 選択英語II 選択英語III 選択英語IV	兼任	講師	ウェイン・F・ ハッチンス	平成27年4月	選択英語I 選択英語II 選択英語III 選択英語IV	平成26年9月 リチャード・S・ロビンス講師 辞任のため平成26年10月より 担当者の変更 (27)											

設置時の計画					変更状況					備考										
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名											
											兼任	講師	マイケル コーマック	平成27年4月	選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ 選択英語Ⅲ 選択英語Ⅳ					
											兼任	講師	林 邦彦	平成27年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ ドイツ語圏文化論					
										兼任	講師	江島 宏隆	平成27年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ						
兼任	講師	アントニオ ジャンビッコロ	平成27年4月	イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ イタリア語Ⅲ イタリア語Ⅳ イタリア語Ⅴ イタリア語Ⅵ																
兼任	講師	矢田 陽子	平成27年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語圏文化論	兼任	講師	山浦 アンヘラ	平成27年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語圏文化論	<p>平成29年3月山浦アンヘラ講師辞任のため教員見直し(29)</p> <p>平成27年3月矢田陽子講師辞任のため平成27年度より担当者の変更(27)担当教員見直し(28)担当教員見直し(29)</p>										
					兼任	講師	マリオ ホセ アタバウカル オバンド	平成28年4月	スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語圏文化論	<p>担当教員見直し(28)</p> <p>担当教員見直し(29)</p>										
兼任	講師	徐 佳佳	平成27年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ																
兼任	講師	角屋 明彦	平成27年4月	中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語圏文化論																
兼任	講師	大坪 祐子	平成27年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	兼任	講師	大坪 祐子	平成27年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	担当教員見直し(29)										
兼任	講師	沈 永三	平成27年4月	韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	兼任	講師	沈 永三	平成27年4月	韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	<p>平成29年3月沈永三講師辞任のため担当教員見直し(29)</p> <p>「韓国語Ⅲ・Ⅳ」は、他に担当教員が各3名いるため、支障はない。</p>										
兼任	講師	熊木 淳	平成27年4月	フランス語圏文化論																
兼任	講師	中島 三知子 [小林 三知子]	平成27年4月	中国語圏文化論			後任なし			平成27年3月中島三知子講師辞任(27)「中国語圏文化論」は、他に担当教員が1名いるため、支障はない。										
兼任	講師	坂田 晶子	平成27年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ																
兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子]	平成27年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子]	平成27年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	担当教員追加(28)										
兼任	講師	品川 なぎさ	平成27年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	兼任	助教	荒 まゆみ	平成27年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	担当教員見直し(28)										

設置時の計画					変更状況					備考										
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名											
											兼任	講師	中野 てい子	平成27年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ					
											兼任	講師	橋本 雄太郎	平成27年4月	法と社会			後任なし		平成28年3月 橋本雄太郎講師辞任（28） 「法と社会」は、他に担当教 員が1名いるため、支障はない。
										兼任	講師	日野 勝吾	平成27年4月	法と社会						
兼任	講師	時本 楠緒子	平成27年4月	人間の心理	兼任	講師	時本 楠緒子	平成27年4月	人間の心理 コミュニケーションの 心理	平成27年10月担当教員追加 （28）										
兼任	講師	谷戸 基岩	平成27年4月	クラシック音楽 人間と文化特演（クラ シック音楽）																
兼任	講師	平 辰彦	平成27年4月	演劇と舞台芸術	兼任	講師	平 辰彦	平成27年4月	演劇と舞台芸術 日本文化論	担当教員追加（28）										
兼任	講師	高橋 光輝	平成27年4月	情報化と社会			後任未定			平成27年3月 高橋光輝講師辞任。平成27年 10月採用で公募予定。（27）										
					兼任	教授	三野 裕之	平成27年10月	情報化と社会	担当教員見直し（29） 平成27年10月担当教員追加 （28）										
兼任	講師	寺井 融	平成27年4月	ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）																
兼任	講師	橋本 博文	平成27年4月	コミュニケーションの 心理			後任未定			平成27年3月 橋本博文講師辞任のため前期 未開講。平成27年10月採用で 公募予定。（27）										
					兼任	講師	時本 楠緒子	平成27年10月	コミュニケーションの 心理	平成27年10月担当教員追加 （28）										
兼任	講師	中野 薫	平成27年4月	エンタテインメント企 画制作 現代の諸相特演（エン タテインメント企画制 作）																
兼任	講師	矢野 光	平成27年4月	現代社会と経済 現代の諸相特演（現代 社会と経済）			後任未定		現代の諸相特演（現代 社会と経済）	平成28年3月 矢野光講師辞任のため平成28 年10月採用で公募予定。 （28）										
					兼任	講師	神野一真敏	平成28年4月	現代社会と経済	平成29年3月神野真敏講師辞 任のため担当教員見直し （29） 平成28年3月矢野光講師辞任 のため担当教員見直し。 （28）										
					兼任	講師	田中 啓太	平成29年4月	現代社会と経済	担当教員見直し（29）										
兼任	講師	門松 秀樹	平成27年4月	現代社会と政治 現代の諸相特演（現代 社会と政治）																

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	大澤 昭則	平成27年4月	地球と環境 現代の諸相特演（地球と環境）						
兼任	講師	松本 泰生	平成27年4月	都市と建築 現代の諸相特演（都市と建築）						
兼任	講師	乳井 瑞代 [間宮 瑞代]	平成28年4月	テーマパーク論Ⅰ テーマパーク論Ⅱ						
兼任	講師	小林 範子	平成28年4月	都市と芸術 都市と芸術特演	兼任	講師	小林 範子	平成27年4月	都市と芸術 都市と芸術特演	配当年次に伴う修正（27）
兼任	講師	平良木 節	平成27年4月	ビューティ文化	兼任	講師	小山 知子	平成27年4月	ビューティ文化	平成29年3月小山知子講師辞任のため担当教員見直し（29） 平成27年3月平良木節講師辞任のため平成27年度より担当者の変更（27）
					兼任	講師	青柳 未央	平成29年4月	ビューティ文化	担当教員見直し（29）
					兼任	講師	上野 京子	平成28年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ	担当教員追加（28）
					兼任	講師	田村 行夫	平成28年4月	確立と統計基礎	担当教員追加（28）
					兼任	講師	ニール ロイ	平成28年4月	英語Ⅲ 英語Ⅳ 選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ	} 担当教員追加（28）
					兼任	講師	高田 美佐子	平成28年4月	音楽基礎論	

- (注) ・ 申請書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。

<芸術情報学部 舞台表現学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	奈木 隆	平成27年4月	演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ プロデュース研究 プロデュース演習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	奈木 隆	平成27年4月	演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ プロデュース研究 プロデュース演習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 劇場文化論 舞台芸術批評論	渡辺弘講師就任辞退のため担当変更 (28) 担当教員見直し (29) 長島確講師就任辞退のため担当変更 (28)	
専	教授	山崎 岩男	平成27年4月	ソルフェージュ基礎実習 身体表現概論 ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	専	教授	山崎 岩男	平成27年4月	ソルフェージュ基礎実習 ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	担当教員見直し (27) 「ミュージカル表現基礎演習Ⅰ」は、他に担当教員が3名いるため、支障はない。 担当教員見直し (28) 「ミュージカル表現基礎演習Ⅲ・Ⅳ」は、他に担当教員が各4名いるため、支障はない。	
					兼任	講師	本間 憲一 [本間 憲]	平成27年4月	身体表現概論		担当教員見直し (28) 担当教員見直し (27)
					兼任	講師	鎌田 かおる	平成27年4月	身体表現概論		担当教員見直し (28)
専	教授	伊藤 大	平成27年4月	身体表現論A 演技論Ⅰ 演技論Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠA 舞台表現演習ⅡA 演劇表現演習Ⅱ 演出論Ⅰ 演出論Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	伊藤 大	平成27年4月	演技論Ⅰ 演技論Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠA 舞台表現演習ⅡA 演劇表現演習Ⅱ 演出論Ⅰ 演出論Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 演劇表現演習Ⅰ	担当教員見直し (28) 担当教員見直し (29)	
					兼任	講師	本間 憲一 [本間 憲]	平成27年4月	身体表現論A		担当教員見直し (28) 入学者増に伴う担当科目割振り見直し (27)
					兼任	講師	鎌田 かおる	平成27年4月	身体表現論A		担当教員見直し (28)
					兼任	講師	鈴木 康夫	平成28年4月	演技論Ⅰ 演技論Ⅱ		担当教員見直し (28)
専	教授	小林 仁等 [小林 仁等]	平成27年4月	身体表現論C 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠC 舞台表現演習ⅡC ミュージカル表現演習Ⅰ ミュージカル表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	小林 仁等 [小林 仁等]	平成27年4月	演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠC 舞台表現演習ⅡC ミュージカル表現演習Ⅰ ミュージカル表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	担当教員見直し (28) 担当教員見直し (27) 「演劇表現基礎演習Ⅰ」は、他に担当教員が3名いるため、支障はない。 担当教員見直し (28) 「ミュージカル表現基礎演習Ⅲ・Ⅳ」は、他に担当教員が各4名いるため、支障はない。	
					専	准教授	伽藍 琳 [伽藍 典子]	平成27年4月	身体表現論C		担当教員見直し (29) 入学者増に伴う担当科目割振り見直し (27)
					専	准教授	清水 典人	平成29年4月	身体表現論C		担当教員見直し (29)

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名		
専	講師	三輪 亜希子	平成27年4月	身体表現論B 舞踊史Ⅰ 舞踊史Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	講師	三輪 亜希子	平成27年4月	舞踊史Ⅰ 舞踊史Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	担当教員見直し(28) 担当教員見直し(29) } 入学者増に伴う担当科目 割振見直し(27)	
					兼任	講師	北尾 亘	平成28年10月	舞台表現演習ⅡB		担当教員見直し(28)
					専	准教授	伽藍 琳 [伽藍 典子]	平成27年4月	身体表現論B		担当教員見直し(28) 入学者増に伴う担当科目割振見直し(27)
					兼任	講師	青井 智佳子 [佐々木 智佳子]	平成27年4月	身体表現論B		担当教員見直し(28)
					専	准教授	清水 典人	平成29年4月	舞踊表現演習Ⅰ		担当教員見直し(29)
兼任	教授	宮澤 光造	平成27年4月	立体造形基礎							
兼任	教授	馬場 哲夫	平成27年4月	舞台音響・音響効果研究 舞台音響・音響効果演習	兼任	講師	市来 邦比古	平成28年4月	舞台音響・音響効果研究 舞台音響・音響効果演習	担当教員見直し(28)	
兼任	講師	大築 淳一	平成27年4月	音声生理学							
兼任	講師	渡辺 弘	平成27年4月	劇場文化論	兼任	講師	渡辺 弘	平成28年4月	劇場文化論	渡辺弘講師就任辞退のため担当変更(28) 配当年次に伴う修正(27)	
					専	教授	奈木 隆	平成27年4月	劇場文化論	渡辺弘講師就任辞退のため担当変更(28)	
兼任	講師	時本 楠緒子	平成27年4月	人間の心理 人間科学論	兼任	講師	時本 楠緒子	平成27年4月	人間の心理 人間科学論 コミュニケーションの心理	平成27年10月担当教員追加(28)	
兼任	講師	宮本 啓子	平成27年4月	演劇史Ⅰ 演劇史Ⅱ	兼任	講師	宮本 啓子	平成27年4月	演劇史Ⅰ 演劇史Ⅱ 舞台芸術批評論 戯曲論	担当教員見直し(29)	
兼任	講師	佐藤 正文	平成27年4月	演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠA 舞台表現演習ⅡA 演劇表現演習Ⅰ	兼任	講師	佐藤 正文	平成27年4月	演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ 演劇表現演習Ⅰ	担当教員見直し(28) 「演劇表現基礎演習Ⅲ・Ⅳ」は、他に担当教員が各2名いるため、 支障はない。 担当教員見直し(29)	
					兼任	講師	野崎 美子	平成28年4月	舞台表現演習ⅠA 舞台表現演習ⅡA	担当教員見直し(28) 担当教員見直し(29)	
					専	准教授	関 聡太郎	平成27年4月	舞台表現演習ⅡA	担当教員見直し(29)	
					兼任	講師	若林 一男	平成29年4月	演劇表現演習Ⅰ	担当教員見直し(29)	

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名		
兼任	講師	鎌田 かおる	平成27年4月	演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ	兼任	講師	鎌田 かおる	平成27年4月	演劇表現基礎演習Ⅱ 身体表現概論 身体表現論A	担当教員見直し(28) 「演劇表現基礎演習Ⅱ」は、他に担当教員が3名いるため、支障はない。 } 担当教員見直し(28)	
					専	教授	小林 仁 [小林 等]	平成27年4月	演劇表現基礎演習Ⅰ		担当教員見直し(28)
					兼任	講師	野崎 美子	平成28年4月	演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ		} 担当教員見直し(28)
兼任	講師	宮島 春彦	平成27年4月	演劇特殊研究A	兼任	講師	宮島 春彦	平成29年4月	演劇特殊研究A	配当年次に伴う修正(27)	
兼任	講師	石澤 秀治	平成27年4月	演劇特殊研究B	兼任	講師	石澤 秀二 [石澤 秀男]	平成29年10月	演劇特殊研究B	「氏名」修正、通称使用のため(29) 配当年次に伴う修正(27)	
兼任	講師	中島 那奈子	平成27年4月	舞踊論Ⅰ 舞踊論Ⅱ	兼任	講師	中島 那奈子	平成28年4月 平成28年10月	舞踊論Ⅰ 舞踊論Ⅱ	配当年次に伴う修正(27) 都合により就任遅延。担当変更。(28)	
					兼任	講師	守山 実花	平成28年4月	舞踊論Ⅰ		中島那奈子講師就任遅延のため担当変更(28)
兼任	講師	後藤 いずみ	平成27年4月	舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ							
兼任	講師	本間 憲一	平成27年4月	舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	兼任	講師	本間 憲一 [本間 憲]	平成27年4月	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ 身体表現概論 身体表現論A 舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ	「氏名」通称使用のため(27) } 担当教員見直し(28) 担当教員見直し(28) 担当教員見直し(27) 担当教員見直し(28) 入学者増に伴う担当科目割振り見直し(27) } 担当教員見直し(28)	
					兼任	講師	青井 智佳子 [佐々木 智佳子]	平成27年4月	舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ		} 担当教員見直し(28) 担当教員見直し(27)
					兼任	講師	渡部 寿里	平成28年4月	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ		} 担当教員見直し(28)
兼任	講師	青井 智佳子 [佐々木 智佳子]	平成27年4月	舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ	兼任	講師	青井 智佳子 [佐々木 智佳子]	平成27年4月	身体表現論B 舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ	担当教員見直し(28) } 担当教員見直し(28) 担当教員見直し(27) 担当教員見直し(28)	
					兼任	講師	本間 憲一 [本間 憲]	平成27年4月	舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ		} 担当教員見直し(28)
					兼任	講師	近藤 良平	平成28年10月	舞踊表現基礎演習Ⅳ		担当教員見直し(28)
兼任	講師	平山 素子	平成27年4月	舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ	兼任	講師	平山 素子	平成28年4月 平成29年4月	舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ	配当年次に伴う修正(27) 都合により就任遅延(28)「舞台表現演習ⅠB・ⅡB」は、他に担当教員が各1名いるため、支障はない。	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	小山内 伸	平成27年4月	ミュージカル史Ⅰ ミュージカル史Ⅱ	専	准教授	関 聡太郎	平成27年4月	ミュージカル史Ⅰ ミュージカル史Ⅱ	担当教員見直し (27)
兼任	講師	中川 菜緒子 [渡部 菜緒子]	平成27年4月	ミュージカル表現基礎 演習Ⅰ ミュージカル表現基礎 演習Ⅱ ミュージカル表現基礎 演習Ⅲ ミュージカル表現基礎 演習Ⅳ	兼任	講師	中川 菜緒子 [渡部 菜緒子]	平成28年4月	ミュージカル表現基礎 演習Ⅰ ミュージカル表現基礎 演習Ⅱ ミュージカル表現基礎 演習Ⅲ ミュージカル表現基礎 演習Ⅳ	都合により就任遅延 (27) 担当教員見直し (28) 担当教員追加 (29) 担当教員見直し (28)
					兼任	講師	池田 紳一	平成27年4月	ミュージカル表現基礎 演習Ⅰ ミュージカル表現基礎 演習Ⅱ ミュージカル表現基礎 演習Ⅲ ミュージカル表現基礎 演習Ⅳ	中川菜緒子講師就任遅延 のため担当変更 (27) 担当教員見直し (28)
兼任	講師	岡崎 亮子 [越智 亮子]	平成27年4月	ミュージカル表現基礎 演習Ⅰ ミュージカル表現基礎 演習Ⅱ ミュージカル表現基礎 演習Ⅲ ミュージカル表現基礎 演習Ⅳ			後任なし			担当教員見直し (27) 「ミュージカル表現基礎演習 Ⅰ～Ⅳ」は、他に担当教員が 3名いるため、支障はない。
兼任	講師	池谷 京子	平成27年4月	ミュージカル表現基礎 演習Ⅰ ミュージカル表現基礎 演習Ⅱ ミュージカル表現基礎 演習Ⅲ ミュージカル表現基礎 演習Ⅳ						
兼任	講師	水野谷 重謙	平成27年4月	舞台美術論 舞台美術演習 舞台技術研究 舞台技術演習	兼任	講師	水野谷 重謙	平成27年4月	舞台美術論 舞台美術演習 舞台装置研究 舞台装置演習	担当教員見直し (29) 土屋茂昭講師就任辞退 のため担当変更 (28)
					兼任	講師	八木橋 貴之	平成28年4月	舞台技術研究 舞台技術演習	担当教員見直し (28)
兼任	講師	鶴田 学	平成27年4月	デザインの基礎 図面制作実習	兼任	講師	鶴田 学	平成27年4月	デザインの基礎 図面制作実習 ヴィジュアル表現基礎 Ⅰ	担当教員追加 (28)
兼任	講師	井上 サチ子	平成27年4月	舞台衣装研究	兼任	講師	井上 サチ子	平成28年10月	舞台衣装研究	配当年次に伴う修正 (27)
兼任	講師	土屋 茂昭	平成27年4月	舞台装置研究 舞台装置演習	兼任	講師	土屋 茂昭	平成28年4月	舞台装置研究 舞台装置演習	土屋茂昭講師就任辞退のため 担当変更 (28) 配当年次に伴う修正 (27)
					兼任	講師	水野谷 重謙	平成27年4月	舞台装置研究 舞台装置演習	担当教員見直し (29) 土屋茂昭講師就任辞退 のため担当変更 (28)
					兼任	講師	根来 美咲	平成29年4月	舞台装置研究 舞台装置演習	担当教員見直し (29)
兼任	講師	吉井 澄雄	平成27年4月	舞台照明研究			後任未定			後任決定 (28) 吉井澄雄講師就任辞退 (27) 「後任未定」平成28年4 月採用予定で候補者に打 診中。 「舞台照明研究」は平成 28年度開講のため、支障 はない。
					兼任	講師	狩野 和夫	平成28年4月	舞台照明研究	吉井澄雄講師就任辞退のため 担当変更 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	越智 達也	平成27年4月	舞台照明演習	兼任	講師	越智 達也	平成28年10月	舞台照明演習	越智達也講師就任辞退のため担当変更(28) 配当年次に伴う修正(27)
					兼任	講師	狩野 和夫	平成28年4月	舞台照明演習	越智達也講師就任辞退のため担当変更(28)
兼任	講師	長島 確	平成27年4月	舞台芸術批評論			後任未定			後任決定(28) 長島確講師就任辞退(27) 「後任未定」平成28年4月採用予定で候補者に打診中。 「舞台芸術批評論」は平成28年度開講のため、支障はない。
					専	教授	奈木一隆	平成27年4月	舞台芸術批評論	担当教員見直し(29) 長島確講師就任辞退のため担当変更(28)
					兼任	講師	宮本 啓子	平成29年4月	舞台劇術批評論	担当教員見直し(29)
兼任	講師	門野 泉	平成27年4月	戯曲論	兼任	講師	門野一泉	平成29年4月	戯曲論	門野泉講師就任辞退のため担当変更(29) 配当年次に伴う修正(27)
					兼任	講師	宮本 啓子	平成29年4月	戯曲論	門野泉講師就任辞退のため担当変更(29)
兼任	講師	松井 周	平成27年4月	劇作論 劇作演習	兼任	講師	松井 周	平成29年4月	劇作論 劇作演習	配当年次に伴う修正(27)
兼任	講師	阪 涼子	平成27年4月	古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ	兼任	講師	花柳 幸舞音 [阪 涼子]	平成28年4月	古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ	「氏名」通称使用のため(29) 配当年次に伴う修正(27)
兼任	講師	善竹 富太郎	平成27年4月	古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ	兼任	講師	善竹一富太郎	平成28年4月	古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ	善竹富太郎講師就任辞退のため担当変更(28) 配当年次に伴う修正(27)
					兼任	講師	野村 万蔵 [野村 良介]	平成28年4月	古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ	善竹富太郎講師就任辞退のため担当変更(28)
兼任	講師	小林 直弥	平成27年4月	古典芸能研究Ⅰ 古典芸能研究Ⅱ	兼任	講師	小林 直弥	平成29年4月	古典芸能研究Ⅰ 古典芸能研究Ⅱ	配当年次に伴う修正(27)
兼任	講師	須賀 由紀子	平成27年4月	遊戯論	兼任	講師	須賀 由紀子	平成29年10月	遊戯論	配当年次に伴う修正(27)
					専	准教授	清水 典人	平成29年4月	身体表現論C 舞踊表現演習Ⅰ 舞台芸術教育論 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	平成29年4月採用に伴い担当教員見直し(29) 担当教員追加(29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**, 当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し, 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」, 変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお, 設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は, 「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由, 変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
7 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
4	5	2	0	11	4	5	2	0	11	4	5	2	0	11
(4)	(5)	(2)	(0)	(11)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1								
2								
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	准教授	久保 和範	選択	ソルフェージュ基礎実習	①	他大学へ移籍のため (28)			
			選択	ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	①				
			選択	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ	①				
			選択	ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	①				
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
1 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)				後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
1 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員辞任に伴う科目担当者の変更に関しては、他の専任教員が担当し、オリエンテーションにおいて学生に周知・徹底した。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<芸術情報学部 舞台表現学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>教員の資質の維持向上の方策としての具体的な専門委員会は設置していないが、教育研究評議会においてFD活動の一環として、学部学科の目的、教育内容・方法について組織的な研修を実施し、教員の教育研究、指導能力の向上を図っている。また、教育活動の評価体制の一環として、自己点検評価委員会において学生からの授業評価アンケートを実施。その結果を各授業担当教員にフィードバックし、授業改善を行うなど、全学的な取組を実施している。</p> <p>また、大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修(SD)を全教職員対象として実施することについて、平成28年度より教育研究評議会等で検討している。</p> <p>今後の取組として、より充実した活動を行うべく、新たに専門委員会を設置する方向で検討中である。</p> <p>ハラスメントの防止等に関する事項については、ハラスメント防止対策委員会を設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>ハラスメント防止対策委員会及びハラスメント相談員連絡会議を開催し、ハラスメントへの適切な対応を検討している。平成28年度には全教職員を対象とした、ハラスメント防止に関する講習会を開催した。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>教育研究評議会では、教育研究に関する事項(基本方針及び実施体制、FD活動、教育内容・方法の改善及び支援等)及び大学等の運営に関する事項(SD研修)を中心に、今後の教員の資質の維持向上の方策について審議する。</p> <p>また、ハラスメント防止対策委員会においては、ハラスメントの防止等に関する事項を審議する。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>平成29年度より、大学共通の知識・情報を掲載するとともに教育研究・指導能力の向上を目的として、教員ハンドブックを作成し、全教員(専任、非常勤)及び全職員に配布している。</p> <p>また、以下の研修等の実施を検討している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育内容・方法の改善等に関する教員研修 ・教員相互の授業参観による教員研究活動評価 ・SD研修 <p>b 実施方法</p> <p>専任教員を対象に実施。</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>年1～2回程度を予定している。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>研修での提案、意見を踏まえ、具体的な教授方法の改善や授業内容の見直し等を行い、教員の資質向上へと反映させていく。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>各学期最終授業時に実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>学生等への公開、方法等について、自己点検評価委員会において検討している。</p> <p>平成28年度よりホームページに結果報告を掲載している。</p>
--

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については当初の設定通り実現しつつあるが、今後も新たな課題への取組や問題点の改善に努め、設置の趣旨に沿った教育研究の維持向上を目指していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成29年5月末

b 公表方法

・大学ホームページ上に公表予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の評価を受審し、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合していると認定された。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ()